

全国曹洞宗青年会

平成11年6月8日第三種郵便物認可(年4回2・5・8・11月の5日発行)
そうせい 第114号 平成13年8月5日発行

そうせい

No. 114

14期新執行部紹介

慕古を語る—東 隆眞

環境問題のスピリチュアルな視座—正木高志

目 次

○2001年提言 慕古を語る「道元禅師800年 750回大遠忌を迎えて」東隆真 ……	1
○お寺散策「正法寺」 ……	2
○2001年環境提言「ガラスの地球を救えⅡ」手塚治虫記念館 ……	3
○2001年環境提言「環境問題のスピリチュアルな視座」 —満足の方程式— 正木高志 ……	4
○平成13年度全国曹洞宗青年会総会開催される ……	6
平成12年度全曹青活動報告 ……	8
第13期を振り返って ……	10
第14期執行部紹介 ……	11
平成13年度委員会活動計画 ……	12
平成12年度決算・平成13年度予算 ……	14
全曹青理事評議員名簿 ……	15
○宮城県曹青からの報告とお願い 「サンタピアップみやぎ」ボランティア会ってどんな会? ……	16
○第25回東海管区曹洞宗青年会大会—静岡「新世紀への架け橋」 ……	17
○愛知県第三宗務所青年会 設立25周年記念大会 ……	17
○九州曹洞宗青年会熊本大会 ……	18
○平成13年度第1回委員会総会 ……	18
○禅文化学林東北大会告知 ……	19
○パソコン通信研究委員会だより パソコン格闘記「デジカメを選ぶポイント」 ……	20
インターネットの世界をのぞいてみよう! その16 ……	21
○賛助会員ご芳名 ……	22
○全国曹洞宗青年会会則 ……	26
○遠山無限 池上幸秀 ……	28
○編集後記 ……	28

表紙が語る

現代に生きる我々は宗侶であるなしに拘わらず多忙な生活を余儀なくされている。

忙殺という言葉がある。

この多忙な生活の中で私たちは何を亡くし、何を殺しているのだろうか。

赤ひまわりに留まるミツバチも一見忙しそうに見えるが、なにもなくさず、何も殺していないと見える。

裏庭にも森羅万象はあり、問いかけがある。

撮影/高橋 勲

2001年提言

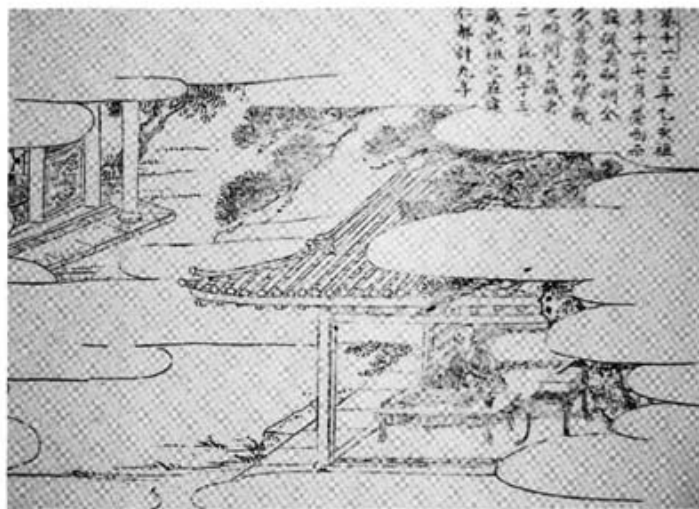
『慕古を語る』

「道元禅師800年、 750回大遠忌を迎えて」



高祖道元禅師、太祖瑩山禅師に報恩のまことを捧げ、顕彰のしるしを建てよう。

駒沢女子大学学長 文学博士 東 隆 眞



建仁寺でご修行される道元禅師(永平道元禅師行状之図より)

京都で誕生し、遷化された道元禅師ゆかりの遺跡は、京都におよそ十数カ所あるが、その全ての場所に遺跡の標識が出来ていない。実は京都では、道元禅師は意外にも一般の関心、知名度は低いのである。

この事がかねてより気がかりであったが、平成十年秋、臨済宗建仁寺派総本山・建仁寺の境内に、道元禅師遺跡の標が(写真下)、関係各位のご理解とご協力のもと

に出来上がったのである。曹青の若いエネルギーで、どなたかうけついで、次なる遺跡の顕彰に着手して欲しい。

また、瑩山禅師に関わりの深いところは、北法相宗大本山の清水寺(清水の観音さま)である。

ここにその事を記した碑をつくって願わくば、一人でも半人でも、瑩山禅師のお名前とお徳を知っていた

たくよすがとしたい。いま、その実現に向けて動いている。これが出来上がれば、京都にまた一つ、新しい曹洞宗の新名所が増えることになる。

重ねて望む。両祖さまの遺跡を一つでも二つでもよい、曹青にこれを顕彰して、両祖さまの偉大さを多くの人々に知らせ

てほしい。

道元禅師 修行の遺跡

日本の曹洞宗高祖道元禅師(一〇〇〇一―一〇五三)は、建保元年(一一二二)四月比叡山で出家し、やがて建仁寺開山(一〇二二)西禅師(一一〇一―一一二二)の高弟明全和尚(一一〇四―一一二二)に建保五年(一一二七)八月師事して前後九年、その間西禅師の遺風を浴し、師者相承の一脈を伝授され、貞応二年(一一三二)二月和尚に随侍して入宋すること五年(一一三二―一一三七)はかに異説ありに於いて皇学の大事を究尽し、かの地で客死した明全和尚の舍利を奉持して、安貞元年(一一二七)七月ごろ帰国し、再び建仁寺に入り、報恩の至誠を捧げ、寛喜三年(一一三三)山城深草に移居した。

平成十年十月吉日

駒沢女子大学学長 東 隆 眞
文学博士

プロフィール

東 隆眞(あづま りゅうしん)
山口県松兼寺住職
1954年 大本山總持寺僧堂掛錫
1962年 駒沢大学大学院修士課程終了
1987年 文学博士(駒沢大学)
現在 駒沢女子大学学長
駒沢女子短期大学学長
日本仏教会理事

お寺散策

〒023-0101 岩手県水沢市黒石町字正法寺129

大梅拈華山 圓通 正法寺

日本一の茅葺き屋根・曹洞宗専門僧堂



正法寺の伽藍

永平寺・總持寺に次ぐ曹洞宗第三の本山

沿革

正法寺(通称「奥の正法寺」)は、今を去ること約六百五十年程前の貞和四年(一三〇四)、無底良韶禪師によって開創された。

無底良韶禪師は、大本山總持寺二祖峨山紹碩禪師の二十五人の優秀な弟子(二十五哲)の上足で、正法寺二祖月泉良印禪師・輪住三祖道叟道愛禪師も峨山二十五哲で、無底禪師とは兄弟弟子であり、師匠・峨山禪師の命によって、正法寺の二祖・三祖となった。

無底良韶禪師は全国各地を巡錫し、その途中、紀州・熊野大権現本宮に参籠した際の、夢枕にお出ましになった熊野様のお示しにより、現在の水沢・黒石町の山深い場所に東北地方最初の禪の修行道場として、正法寺を建立された。その際に持ち帰られた如意輪観世音菩薩像(岩手県指定文化財)を本尊とし、熊野様の分身として与えられた靈石を本堂西側の境内にお祀りして鎮守・熊野大権現としたと伝えられている。

かつて正法寺は、永平寺・總持寺に次ぐ曹洞宗第三の本山として、轉依出世(瑞世)の儀式も行なわれていたが、江戸幕府の政策により、曹洞宗の独立本山の格式を失い、大本山總持寺の筆頭末寺となった。東北地方に数千ヶ寺の門派を数えていたが、現在は東北を中心に関東まで、七十三ヶ寺の末寺

を有している。

大本山總持寺が現在の横浜・鶴見に御移東後は、總持寺の要職にある方が正法寺の住職を務め、栗山泰音禪師・成田芳輔禪師らが、正法寺から總持寺へ晉住されている。現在の五十七世町田大謙住職は、正法寺末寺である埼玉・秩父の名刹広見寺の住職であったが、末寺の総意というここ数代の住職としては画期的な方法で請され、昨年(平成十二年)六月、紫雲台現下を拝請しての二祖禪師六百回大遠忌の忌辰に併せ、盛大なる晋山結制法要が営まれた。まさに正法寺にとって、未曾有の大事業であった。

正法寺は、周囲を小高い山に囲まれた中にあり、多くの野生生物や草花・樹木などが周りを覆っていて、四季の移ろいを静かに自然のうちに感じ取る



手前、保存修理の完了した「庫裡と鐘樓」奥、現在修理工事中の「法堂」共に国重要文化財

ことができる。真夏でもその境内の雰囲気と相まって、心地よい涼しさを感じるることができるが、一年を通して頭を悩ませているのが、その地形による「湿気」である。法要中に、侍者が持つっている大天香が、だんだん頭を垂れ下げるように曲がってくるほどである。もう一つ、正法寺の環境を語る上で忘れてならないのは、冬の寒さと積雪量である。広大な境内地の除雪作業もさることながら、本堂の大屋根から垂れ下がる巨大なツララや、寒さが緩むと雪崩の様に落ちてくる庫裡の屋根の雪に、戦々恐々とする毎日を過ごすのが、正法寺の冬である。

国重要文化財の伽藍

東北地方における曹洞宗の名刹としての名声と共に、正法寺を全国に知らしめているのは、他でもない「日本一の茅葺き屋根」を誇る本堂である。その大きさは見るものを圧倒し、屋根の広さだけでも七百二十坪もある。十五世成田芳輔禪師が、住職在職中の平成二年に、岩手県・水沢市・地元関係者・末寺寺院等々の念願叶って、惣門・庫裡・鐘樓堂と合わせて「国重要文化財」の指定を受けている。同時に、痛みが激しいこれらの建物の保存修理の気運が高まり、惣門・庫裡・鐘樓堂が国の事業として修理され、威容を蘇らせた。今年四月からは、いよいよ本堂の修理工事が着手され、その完成までには七年の年月を要すると云われている。まさに「平成の大修理」であり、各方面の関心と注目を集めている。

(伊藤正依 記)

2001年環境提言

手塚治虫記念館(兵庫県宝塚市)

「ガラスの地球を救え」2

漫画で、自然に根ざした「生命の尊厳」のメッセージを常に世界に発信し続けた天才漫画家故手塚治虫氏の記念館が氏の生まれ育った宝塚市に、手塚治虫氏の遺作となったエッセイ「ガラスの地球」をモチーフとして開館している。記念館には生涯にわたって書き続けてきた氏の思いである「自然への愛と命の尊さ」を基本テーマに氏の作品を紹介し、その偉業を広く後世に伝えるとともに未来を担う青少年に夢と希望を発信している。



宝塚市立手塚治虫記念館

自然がぼくにマンガを描かせた

手塚治虫

マンガの中で未来社会をずいぶん描いてきましたが、それはぼくの中の自然が土壌となって、宇宙の彼方にも飛んでいく、あるいは小さな虫の中にも入りこんでいく想像力を育んでくれたからこそだと考えています。

豊かな自然の記憶が、仕事に追いまくられる都市生活者となったぼくを、体の奥の湧き水のように潤してくれているのでしよう。連載している「ルードウィヒ・B」では、幼い日のペートーヴエンが、いつか耳の聴こえなくなることを感じ、世の中の自然と生き物の音や鳴き声のすばらしさを記憶にとどめようとするシーンを描きました。その時、彼は、ほとんど神を感じるほどの感動を、体中を耳にして受けとめているのです。

思えば、「鉄腕アトム」を描きはじめて昭和二十六、七年ころは、ものすごい批判が教育者や父母から集中し、「日本に高速列車や高速道路なんて造れるはずがない」とか、「ロボットなんてできっこない」とか、「荒唐無稽だ」などと大いに怒られ、「手塚はデタラメを描く、子どもたちの敵だ」とまで言われたほどでした。ぼくはそれでも描きつづけたわけだけども、批判の猛烈な嵐の中でも、我慢しながら描きつづけることができたのは、たとえロボットの激しい戦いを描いていても、ぼくは自然に根ざした生命



手塚治虫(1928~1989)

の尊厳を常にテーマにしてきたからだと思います。生命のないところに未来はない。それなのに地球はいま、とんでもない危機に見舞われています。

「ガラスの地球を救え」より



手塚治虫が描く
大スペクトルロマン
「ブッダ」

手塚治虫が1972年~1983年にかけて書かれた長編作品。

潮出版
12巻セット価格
定価 5,820円
(潮ビジュアル文庫)



遺作となったエッセイ
「ガラスの地球を救え」
光文社文庫
定価 440円

2001年環境提言

環境問題のスピリチュアルな視座(1)

＝ 満足 の 方程式 ＝

正 木 高 志

ぬす人に
取り残されし窓の月

良寛のこの句には△五合庵へ賊の入りたるあとにて▽という詞書がそえられています。良寛の草庵に入るとは、盗人もよほど困っていたのでしよう。満月の夜、ごろりと寝たまま窓の月を愛でていると、なにやら物音がする。盗人らしい。けれど、せつかく盗みにはいったのに、持っていくものが何もないでは気の毒だ。そこで良寛は眠っているふりをして、寝返りをうって布団のそとへ出る。

盗人は喜んで布団を持ち去る。一枚の粗末な布団さえなくなってしまう。草庵に、月光が差し、良寛は何ごともなかったかのように月を楽しみ、句をつくる。無一物ながら、これは何と満ち足りた光景でしょうか。

生涯懶立身(生涯出世する気がなく) 騰々任天真(天命に任せてしまった) 囊中三升米(あるものは三升の米と) 炉辺一束薪(炉辺のひと束の薪だけ)

草庵に三升の米と一束の薪しかなかったというのにはけつして誇張ではなかったようです。米のない日もたびたびあって、△山住みのあはれを誰に語らまし あかざ籠に入れかへ



るゆふぐれ▽という歌もあります。野生の草であるアカザを摘んで帰ったのは、風流ではなくて、ほかに食べるものがなかったから。明日の米がある日などは満ち足りたもので、△鉄鉢に明日の米あり夕涼み▽とまことにうれしそうです。

良寛の代表的な漢詩に

無欲一切足(欲がなければ満たされ) 有求万事窮(求めれば万事に窮する)

という一節があります。今日の日本人なら、さしずめ、△欲がなければ生きてはゆけず 求めればなんでも手にいる▽と言うところでしょう。

0 || ∞
それが良寛の〈満足の方程式〉でした。

ところで、人を殺したときに、ナイフが殺した、と言うのでしょうか？ もちろん、ナイフではなく、人が殺したのです。さらに言うならば、人の心が殺したのです。そのように地球環境を破壊し、生態系を渾身の危機に追い込んだ原因は科学でも技術でもありません。人間の心であり、満足することを知らない現代人の、肥大してしまつた欲望です。

今日の社会では、最大の欲望を、最大に実現することが理想とされています。子供たちは小学校から、競争に勝ち、上を目指す訓練を受けます。しかし経済がどれほど豊かにな



(5) 平成13年 8月 5日発行

そ う せ い

つても誰も満足しません。モノを持つては持つほど欲望が増長するからです。この所得と欲望のイタチゴッコのすえに環境が破壊され、ひいては私たちの体も心も病んでしまったのでした。

∞(無限大)を求めるかぎり、たとえどんなに科学技術が発達したとしても、環境問題は決して解決しないでしょう。反対に人々が∞を追求することの愚かさ気づき、0(ゼロ)を理想として、足るを知るならば、自然はおのずから回復へと向かいはじめます。大量生産・大量消費のアメリカンドリームでなく、無所有・無一物の霊的理念が尊ばれるべきゆえんです。

冬ごもり 春さりくれば
飯乞ふと 草のいほりを
立ちいでて 里にい行けば
たまほこの 道のちまたに
子どもらが 今を春べと
手まりつく ひふみよいむな
汝がつけば 吾はうたひ
吾がつけば 汝はうたひ
つきて唄いて 霞立つ
長き春日を 暮らしつるかも

良寛は遊戯が大好きでした。村の子供たちとかくれんぼをしていて、隠れたまま眠ってしまったこともあ

プロフィール

まさき たかし
正 木 高 志

1945年生まれ。
東京教育大学卒。
60年代なかばからインドを旅し、80年に帰農。90年から91年にかけてモンタナ州立大学に招聘されて環境倫理学を講義。著書に『スプリング・フィールド』(地湧社刊)。熊本県菊池市在住。



りました。
知人の娘が結婚するのではなむけをと乞われて、良寛が書き与えた心得が残されています。

- 一 あさゆう親に心から仕えること
- 一 縫物織物など女の仕事につねに心がけること
- 一 菜、汁、その他食べ物のことをきちんとやれるようになること
- 一 読み書きをおろそかにせぬこと
- 一 掃除すること
- 一 ものごとくにさからつてはならぬこと

編集メモから

六月中旬、熊本の正木先生のお宅を打ち合わせて訪ねました。先生のお宅は茶畑の広がる高原に建つ堅牢なログハウスでした。お聞きしましたところ、ほぼ完全な自給自足をされており、先生のご自宅も自らお建てになったとのことでした。様々な御苦労はありかとお察しいたしましたが、羨ましくも思えました。

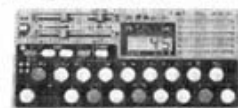
お宅の裏手の国有林を百年の期限で国から借りておられ、先生のお宅から三十分程の瑞応寺分僧堂、聖護寺の雲水と共に、人工的に植林された森を自然の森に戻す活動をされており、とのことでした。

先生は行動を伴う思想家でもあり、その御著書『スプリングフィールド』は環境問題をはじめとする現代の様々な問題を考える上できわめて示唆に富むと思われまふ。次回作『新しい森へ』も近々発刊予定とお聞きしました。また我々に多くのヒントを与えてくださるものと期待しております。

- 一 上を敬い、下を憐れみ、生きものは鳥けだものにいたるまで情けをかけるべきこと
- 一 げらげらわらい、ふくれつつら、手遊び、むだ口、たち聞き、のぞき見、よそ見などはけつしてしてならぬこと
- 一 ユーモアがあつて、温かくて、実際的で、良寛の人情がしのばれます。いまだきの茶髪娘たちに読ませてやりたい!

詠 讚 歌 ト レ ー ナ ー

携帯便利なサイズ



幅210mm×奥行190mm×高さ90mm

株式会社 水 光 社
〒171-0014 東京都豊島区津田4-2-11 OAC/A0F
TEL 03-3940-5631(代) FAX 03-3986-8832

メトロノーム内蔵

これで
音程の
解消!!
悩み



幅300mm×奥行210mm×高さ45mm

聴えるだけで微妙な音程の狂いが

音と光でたたくわかる!



平成13年度

全国曹洞宗青年会総会 開催される

6月5日、平成13年度全国曹洞宗青年会総会が宗務庁（曹洞宗檀信徒会館）において開催された。午後1時から総会が開催され、第14期執行部が池上幸秀会長のもとに発足した。また、3時より禅の集い・中央研修会「授戒シンポジウム2」が開催された。

総会報告

四日、総会に先立って午後一時から執行部会、三時から理事会（九管区理事）が開催され、十二年度活動、収支決算等が報告された。

また、十四期執行部役員紹介があり、十三年度事業計画案、収支予算案が審議された。五日、午前10時より評議員会（五十団体評議員）が開催され、提案された総会の案件が可決した。

午後一時より全曹青会員約百七十名の参加により総会が開催された。総会に先立ち十三期会長荒木正昭師を導師として本尊上供が厳修された。荒木会長による開会挨拶の後、議長に室井義春師（福島曹青）、副議長日比泰広師（滋賀曹青）が選出され議事を進行した。

一号議案 平成十二年度事業及び収支決算報告が承認された。

二号議案 第十四期執行部役員承認について満場の拍手をもって承認された。ここで、第十四期池上幸秀会長の所信表明挨拶がなされ、十四期執行部の紹介をされた。

三号議案 平成十三年度事業計画案及び予算案が承認された。続いて三時より禅の集い・中央研修会「授戒シンポジウム2」が開催された。



ご挨拶（所信表明からの抜粋）

全曹青第十四期会長 池上幸秀

「新世纪プロローグ・とどろけ全曹青のハーモニー」というスローガンを掲げ邁進いたします。

全国曹洞宗青年会第十三期任期満了に伴い、第十四期会長選考委員会のご推薦を賜り、薄徳不敏の身ながら、第十四期会長の重責を担うことになりました。

二十一世紀の扉が開かれたとはいえ、ますます混迷する現代社会になつてまいりました。

来る平成十四年に、高祖道元禪師七百五十回大遠忌の難値難遇の勝縁を青年僧の立場で相遇うこととなります。高祖様は、青年僧として宋国へ渡航され真つ直ぐな心で、大陸の

禅風を学びとっていかれました。天童山での若き高祖様と用典座とのやりとりはあまりにも有名ですが、用典座の「他は是吾にあらず」「更にいずれの時をかまたん」の語こそ、高祖様の純粹な心を揺さぶり、今日の法孫たる私どもにさえも鮮烈に迫ってきます。

青年会にとつての「慕古心」とは、青年期の高祖様の葛藤や峻烈な弃道のお姿に学ぶべきと位置付けて、活動を展開していきたいと考えます。第十四期は、来るべき第十五期の

全曹青結成三十周年において大飛躍できるよう、体力を蓄えるべき時機として特徴づけられるといえます。「新世纪プロローグ・とどろけ全曹青のハーモニー」というスローガンを掲げ、二年間の非常に限定された時間で





ご挨拶 (総会時のメッセージより)

曹洞宗宗務庁教化部長 吉田 公雄

平成十三年度総会にあたり、一言ご挨拶申し上げます。
全曹青は青少年教化を主たる目的として掲げ、地域における様々な青年会活動の中核として、また連絡機関としてまさに全国レベルで活躍して頂いている団体です。

今後とも各事業および青年個人個人の意識の向上をはかり、共に高めあつていくことを期待します。

ところで、現代における青少年世代の社会問題は非常に根深く、心の時代とわられる二十一世紀はまさに宗教が求められる部分も少なからずあると推察されます。子はやがて大人になり、そしてまたつぎの世代へといのちが引き継がれていきます。明日の宗門を担う青年僧の皆さん方には大いに期待をすることがあります。本年は全曹青執行部も任期満了の年となり、新しい執行部のもとで全曹青の更なる活躍を祈念して挨拶とさせていただきます。



全曹青第十三期の活動を振り返って

全曹青第十三期会長 荒木 正昭

平成十二年度総会を迎えるにあたりまして、御尊重各位・会員各位にご挨拶申し上げます。

新たな世紀を迎え我々青年会宗侶の更なる飛躍の時と考えております。社会が青年宗侶に求めているものは何かを深く参究し、具体的に動くことが大切だと思われまます。

さて、本年度は役員改選により執行部が一新され、更なる和合と行動力を持つて進まなければなりません。特に高祖大師大遠忌を迎え、良縁を喜び「和合僧」という言葉を深く思い改めて、社会への布教伝道へと務めなければならぬと感じております。

その為にはまず我々自身が、後退的な考え方にとらわれず発展的な心の切り替えを持ち、その場に適した柔軟性のある話し合いと行動をとらなければ前進はありません。

二年間の現執行部ご支援、またご指導頂きまして誠にありがとうございました。新執行部にも変わらぬご支援の程よろしくお願ひいたします。

禅の集い・中央研修会

「授戒シンポジウム」が開催される

昨年に引き続き、本年も全曹青・授戒会研究委員会が主催となり今回は、「現代僧侶にとつて戒法の意義とは何かを考える。」というテーマで開催された。

コーディネーターを高橋一浩師がつとめられ、昨年のシンポジウムの成果をふまえ、パネラー各師の提言から解りやすく言葉を引き出して発表していただいた。

特に、現代の青少年の犯罪の増加と罪の意識の低下に、子供の頃から戒を授けたり、戒についての布教が仏教徒にとつて大切になってくる話が話された。

ディスカッション

〈パネラー〉

晴山俊英師 駒沢大学仏教学部講師

南 直哉師 大本山永平寺人権擁護推進室 兼 国際部主事

和田善明師 島根県宝隆寺住職

秋 央文委員 駒沢大学大学院仏教学専攻博士後期課程在籍

〈コーディネーター〉

高橋一浩師 秋田県藏伝寺副住職

(全曹青・授戒会研究委員会へ参加)

尚、この度の「授戒会シンポジウム」の詳細は次号にて内容の一部を紹介いたします。

授戒会研究委員会委員長 高辻 康文



曹洞宗青年会総会

平成十三年 度 総 会

十二年度 委員会活動報告

総合企画事業研修委員会活動報告

委員長 高原 淳尚

【活動報告】

委員会 四回開催

禅文化学林実行委員会

二十回開催

一、(禅文化学林 神戸大会)

第一部 阪神淡路大震災七回忌慰

霊法要

平成十三年一月十四日

第二部 祈り 平成十三年三月六日

二、(花まつり事業)

花まつりキャンベーン

(花の種、甘茶ティーバック

三仏忌の説明文)

配布状況 合計三、二〇〇部配布

三、(各単位曹青活動報告集の編集)

隔年で単位曹青会の活動報告集を

編集。全国四一団体から資料提供。

四、(管区大会助成)

七管区に助成(北海道、東北、北

信越、東海、近畿、中国、九州)

禅文化学林神戸大会については、

震災七回忌という開催目的があり、

地元曹青会を中心に二十回以上にわ

たる実行委員会をもち意識統一がな

され、しっかりと協力体制のもと

で開催された。「花まつり」事業に

ついては、花の種と甘茶を配布する

方法を実施して三年目になるが、今

年度より実費配布と業者による袋詰

めを試みた。結果は予想以上の注文

希望があり今後の継続を期待する。

また今年度は隔年作成の各単位曹

青活動報告集を編集したので活動の

参考にしていただきたい。



広報委員会活動報告

委員長 池上 幸秀

【活動報告】

委員会 三回開催

編集会議 十二回開催

発送作業 十回開催

会報「そうせい」発行

平成十二年 八月五日 一一〇号

平成十二年十一月五日 一一一號

平成十三年 二月五日 一一二號

平成十三年 五月五日 一一三號

各号 一万二千部発行

会報「そうせい」が全国寺院へ年

に四回発行された。会報三回に振込

用紙を入れ、御賛助をお願いしたと

ころ一、七七九ヶ寺より賛助金が入

り(前年度一、五八二件)増額した。

会報の内容は、新世紀に相応しく

二〇〇〇年提言、二〇〇一年提言等

の特集と共に、宗門の諸老師より幕

古の運動の提言を頂く「幕古を語

る」、全国の曹洞宗寺院の紹介をす

る「お寺散策」、「仏教講座」、「会長

が走る」などを掲載し、幅広い読者

を獲得するよう心がけた。

また、「各委員会だより」「各管区

だより」では、全曹青各委員会の活

動を紹介し、全国各管区の活動を掲

載することで情報発信をした。

また、青年会として主催した講演

会の内容の一部を掲載して布教化

の参考になる情報の発信に努めた。



青少年教化研究委員会活動報告

委員長 岡本 大英

【活動報告】

委員会 五回開催

「五観の偶マグネットシート」の問

い合わせが現在でもあるので、今後

また再考しても良いと思う。

また、十二年度制作した「つどい

のとも」は、小学生が見て興味を持

ち、読みたくなるようなものを目指

して作成したが、それに近いものが

出来たのではないかと思う。

切り口を変えてみた「曹洞宗つて

ななに」、フルカラー印刷でストー

リーのああるマンガ「坐禅のしかた」、

折ると絵が変わる「環境のページ」

等を新しい試みとして提案した。

この「つどいのとも」は、全曹青

としては初の試みであるので、今後

様々なご意見により改訂されていく

ことを切望する。



授戒会研究委員会活動報告

委員長 高辻 康文

【活動報告】

委員会 五回開催

昨年度は、我々「授戒委」念願の「授戒シンポジウム」を全曹青執行部の協力を得て開催する事ができた。そこで十二年度においても、昨年度同様「禅の集い中央研修会」の枠を頂き、「授戒シンポジウムⅡ」を継続事業として開催させて頂く事になった。

今年度はその委員会の大半をその「授戒シンポジウムⅡ」に関する準備期間として設け、昨年度の経験を無駄にする事なく、青年僧全体のご意見、ご要望を吸い上げるべく議論に議論を重ねてきた。

この度開催される、「授戒シンポジウムⅡ」においても本来あるべき授戒の在り方、またはそれに携わる我々僧侶自身の意識の啓発に重点を置き、青年僧ならではの活発な意見交換の場を提供できたと考えている。



パソコン通信研究委員会活動報告

委員長 佐藤 道昭

【活動報告】

委員会 八回開催

- 一、会員専用ホームページ「般若」
- ・十二年度総会資料・会則訂正を掲載
- ・登録会員数は四月現在で二二一名
- 二、一般公開ホームページ「般若」
- ・曹青通信八九号一〇五号バックナンバーを一般公開
- ・各ページの定期更新
- 三、「そうせい」：パソコンとインターネット関連情報を毎回寄稿
- 四、その他
- ・チャットルームを開設し、執行部・委員会がネット上で開催可能に（ネット会議室）
- ・緊急時のメール・携帯電話・iモード連絡網の試案を作成

今年度予定していた各管区・単位曹青の情報ページを作成する件については、情報収集が不足だったため全体をカバーは出来ませんでした。数件の行事事案内と動画を利用したインターネットならではの情報掲載ができました。

今後も対外的にはホームページの内容充実に加え、全曹青内としては各曹青間の情報交換が行いやすい環境を整えるため、管区・単位曹青の情報収集強化と、ネット会議室の利用を促進していただきたい。

ボランティア研究委員会活動報告

委員長 掃部 克重

【活動報告】

委員会 三回開催

- 一、「そうせい」誌面上にボランティアAQ&Aコーナー新設・各曹青会のボランティア活動の紹介
- 二、ボランティア情報・資料の発送（平成十二年十月、平成十三年五月計二回）
- 三、禅文化学林会場にて「インド西部大地震緊急募金」の協力
- 四、緊急災害時用、「全曹青ボランティアネットワーク一覧」試作品発送

本年度、国内において大地震が各地で発生致し多くの方が被災されました。被災地区の青年会員は、積極的に復興に向けたボランティア等の活動をされました。当会においても荒木会長と、連絡を取りつつ対応を協議いたして参りました。各単位曹青から寄せられた情報を基に助け合うことが出来ることを願っています。又被害を最小限にするためには、日頃の心構えも大切であると改めて認識させられました。そういう意味でもボランティア情報などを常に発信し続けることは意義のあることと思えます。

本部事務局活動報告

事務局長 磯田浩隆



- 平成十二年
- 六月三日 執行部会①宗務庁微笑庵 理事会①宗務庁微笑庵
 - 六月三日 評議員会①宗務庁研修道場 総会 宗務庁研修道場
 - 六月三日 禅の集い中央研修会
 - 九月六日 執行部会②宗務庁
 - 二月五日 執行部会③理事会②
 - 二月五日 東京グランドホテル
 - 二月六日 評議員会②宗務庁研修道場
- 平成十三年
- 一月四日 禅文化学林神戸大会第一部 阪神淡路大震災犠牲者追悼法要
 - 二月三日 執行部会④委員会総会
 - 二月三日 東京グランドホテル蘭の間 全日仏青全国大会
 - 芝・増上寺
 - 三月六日 禅文化学林神戸大会第二部 神戸市
 - 三月七日 執行部会⑤神戸市
 - 五月四日 執行部会⑥理事会③
 - 東京グランドホテル蘭の間

13 期 執行部

二年間の活動を振り返って

副会長

大橋 良雄(愛知第二)
この二年間が、十年後の全曹青の
守文となりますよう。

副会長

瀬戸 弘湧(福井)
全国には、大きな資質を持った方
が多くいることを教えていただきま
した。

願わくば、この多くの方々力が
合わせ、全曹青設立の目的を達成さ
れんことを。

副会長

伊串 泰純(宮城)
まさに和合僧の実践として、充実
した二年間でした。さらに益々の隆
盛を祈念申し上げます。全曹青に榮
光あれ!!

事務局長

磯田 浩隆(熊本)
執行部、他、大勢の皆さんのお力
を添えをいただき、無事任期満了す
る事が出来ましたこと、心より感謝
申し上げます。

総合企画事業研修委員長

高原 淳尚(広島)
二年間、有能な委員と会員の皆様
のご協力があり無事務めることがで
きました。

禅文化学林が会員を中心とした研
修となり、また組織作りの一助にな

れば幸いです。

広報委員長

池上 幸秀(いずも)
全国スケールの機関紙編集の難し
さを実感しました。発行期限に追い
かけられアイデアを使い切れなか
った感もあります。関係者各位に感
謝申し上げます。

青少年教化研究委員長

岡本 大英(福島)
マグネットをシート領布、「つど
いのとも」の作成という、心に残る
仕事が出来た。これで全曹青に少
でも貢献できたのではと思う。

授戒会研究委員長

高辻 康文(兵庫第二)
授戒シンポジウムという討論の場
を設けることが出来た。我々僧侶の
戒に対する姿勢等、戒法についてさ
らに研究していきたい。

パソコン通信研究委員長

佐藤 道昭(秋田)
卓越した技術、知識、そして経験
を積まれた委員さん達の力を頂き、
二年間活動を継続できました。あり
がとうございました。

ボランティア研究委員会

掃部 克重(京都)
任期中、国内外問わず多くの災害
が発生しました。それらに対する各
地青年会によるボランティア活動に
対して、頼もしく、誇りさえ思えた
二年間でした。

会計

小島 宗彦(佐賀)
地元曹青をはじめ、多くの支えに
より無事に努めることが出来ました。
感謝感謝。

事務局次長

甲斐 史郎(宮崎)
力不足にて、皆様にご迷惑をかけ
たのでは。全曹青の更なるご発展を
お祈りいたします。ありがとうございます。

監事

小林 眞悟(埼玉第二)
「すごく」ではなく「まったく」
でもない。何故か楽しい全曹青とい
う感じの十三期だったと思います。

監事

久我 章稔(宮崎)
各委員会の事業活動の充実した十
三期だったと思います。今後益々の
全曹青の発展を祈念いたします。

庶務

滝 道学(佐賀)
地元曹青のご理解のもと、十三期

庶務を務めさせていただきました。
力量不足で充分なお手伝いが出来
ませんでした。二年間お世話にな
りました。

庶務

児玉 誠竜(熊本)
「光陰矢の如し」で、ふり返りま
すと、アツノという間に過ごした二
年間でした。周りの皆さんに助けて
頂いて、役職をまっとうでき感謝い
たします。

同行同修の有り難さを感じること
が出来ました。

庶務

星野 隆信(四国地区)
二年間、全くの無力で申し訳あり
ませんでした。
様々なことを教わりましてありが
とうございました。

氏名の後の(一)内は所属単位曹
青名です。



全曹青第14期執行部



会 長
池上 幸秀(いずも)
1961/4/18生 O型
HOTな仲間たちが結集しました。全曹青史上最大のプロジェクト。私たちは新時代の曹青を切り拓くべく頑張ります。



副会長
白井 應隆(北海道第1)
1961/11/30生 O型
昼も夜も全力投球！頑張ります。
(担当委員会)総合企画・広報



副会長
本土 一真(四国地区)
1963/4/25生 A型
曹青事業成功に向けて頑張ります！宜しくお願いいたします。
(担当委員会)ボランティア・青少年教化



副会長
山口 英寿(愛知第1)
1964/10/10生 A型
皆さんの足をもつ運らぬよう、より良い連絡協議会としての全曹青の形を構築したいと思っております。
(担当委員会)総務・パソコン・全日仏吉部会



顧 問
荒木 正昭(熊本)
1960/1/1生 AB型
とどろけ全曹青のハートヒーロー！いい風が吹いてきたような気がします。



事務局長
高原 淳尚(広島)
1962/6/8 O型
2年間、少しでも一人一人の會員に近づけるよう全曹青のルール作りに取り組みたいと思っております。



会 計
橋 昭弘(鳥取)
1961/9/2生 A型
色々なお世話になるかとは思いますが、一生懸命頑張ります！



総合企画事業研修委員会
森 道輝(彩青会)
1962/3/24生 A型
平成14年に大連記事業を投入している今日、改めて事業の大きさに圧倒されていますが、目標のご協力を得て頑張っていきます。



広報委員会
河村 康秀(北海道第1)
1965/9/21 AB型
「とまどえど退かず」COOLで刺激的な誌面作りを目指します。



青少年教化研究委員会
阿部 光裕(福島)
1964/1/18 A型
幸せは歩いてこない、だから歩いていこう！頑張ります。



ボランティア研究委員会
奥野 昭典(宮城)
1964/7/21生 A型
委員や、會員の皆様とスクラムをがっちり組んで、楽しく頑張りたいです。宜しくお願いします。



授戒会研究委員会
高辻 康文(兵庫第2)
1963/9/28生 A型
2期続けて委員長を任せつかりました。皆様のご協力を得て頑張りたいと思っております。



パソコン通信研究委員会
小島 宗彦(佐賀)
1967/9/19生 A型
各単位曹青の広報の場としての全曹青HP「般若」の充実につとめてまいります。



事務局次長
横山 宗賢(広島)
1968/12/10 A型
なにぶん初めてのなもので、一生懸命頑張りたいと思っております。



監 事
滝 道学(佐賀)
1963/4/3生 A型
全曹青の会務が円滑且つ適正に済められますよう御力を尽くたく存じます。2年間よろしく御願いいたします。



監 事
日吉 一如(石川)
1961/5/17生 AB型
皆さんの御力を得ながら14期精一杯頑張ります。



庶 務
佐瀬 宏洋(いずも)
1968/9/12生 A型
微力ながら精一杯頑張りたいと思っております。よろしく御願いいたします。



庶 務
和田 光史(鳥取)
1966/10/26生 B型
これから2年間精一杯頑張りたいと思っております。宜しくお願いいたします。



庶 務
関戸 基文(大阪)
1965/7/21生 A型
皆様のお役に立てるよう頑張ります。宜しくお願いいたします。

※ 氏名の後の()内は所属単位曹青名です。

◆営業品目◆

寺院専用各種記念品・慶弔
御布教用品・お供物品・その他寺院用品全般



「誠実」日本一を貫く わ げん どう
和顔愛語の 和 顔 堂

(株)和 顔 堂 ☎0120-7676-00
〒153-0061 東京都目黒区下目黒3-14-14

わが宗の
基本理念
人生は
愛を刻む
旅であり
企業は
誠実を貫く
旅である。

平成十三年 度 総 会

十三年 度 委 員 会 活 動 計 画

総合企画事業研修委員会活動計画

委員長 森 道輝

前期までに築き上げられた委員会の組織作りと運営方法を堅持し、各単位曹青との連携を大事にしなが取り組んでゆきたいと考える。

総合企画事業研修委員会では、これまで大きな活動として、禅文化学林と花まつりキャンペーンを継続して実施してきた。これらの事業を引き継いでゆきたい。

また、新規に募古事業を企画して、道元禅師七百五十回大遠忌に向けて青年僧を通して募古のテーマのもとに行じていけるような事業展開を図りたい。

【活動計画】

一、総合企画事業研修事業

禅文化学林の開催

東北管区福島郡山大会

十一月十九日(月)

二、花まつり事業

前年度を踏襲し、三仏忌の解説をつけて花の種を実費頒布していく

三、募古事業

各単位曹青において、十四年度に「募古」のテーマのもと、活動計画があるかないかをアンケート調査し、その結果を踏まえ全曹青としての事業を展開を図る。

計画を立てている、あるいは予定していることがあれば、それらを尊重しつつ、ないところには、家庭において募古の実践行ができるよう事業展開を図りたい。

広報委員会活動計画

委員長 河村 康秀

広報誌「そうせい」の編集・作成、およびそれに伴うその他の事業。

・宗門内外からの様々な意見の紹介

・本会主管事業の紹介

・募古事業に関する情報提供

・各管区、単位曹青活動の紹介、並びにそれぞれの事業展開の参考となる情報の提供

・海外における宗門活動の紹介

・パソコン委員会と密接な連携を通じての広報活動

上記の活動を中心として、さまざまな角度から問題を提起していき

い。会員・宗侶にとどまらず多くの方々を触発し、ひいては利益となるような誌面作りを目指す。

また、印刷・発送業務のあり方を再検討し今年度をその調査期間とする。

【活動計画】

「そうせい」年四回発行予定

第一一四号 平成十三年 八月五日

第一一五号 平成十三年十一月五日

第一一六号 平成十三年 二月五日

第一一七号 平成十二年 五月五日

一万二千部発行予定

一万二千部発行予定

一万三千部発行予定

青少年教化研究委員会活動計画

委員長 阿部 光裕

基礎的な人間形成の時期という観点から、宗教者が青少年にどんな関わりを持ちうるのか、もう一度原点に立ち返って考えてゆきたい。

青少年の自我意識について研究し、自我の本質とは何か、それを教化するための方策を形あるものにしてゆきたい。

前期作成された禅のつどい用「しおり」の普及につとめていく。

また、青少年が見て、これは面白

いと思う布教教材を作ってゆきたい。

【活動計画】

授戒会研究委員会活動計画

委員長 高辻 康文

「授戒会」という宗門最大の教化事業については、今後とも様々な角度から研鑽を深めてゆきたい。

また葬儀における授戒(没後作僧)の意義、宗門における戒法の授受(得度式、伝法、在家得度など)、生前授戒の意義等、引き続き戒法を授ける側にある我々の僧侶の持つべき戒法の本質、その授受のあり方も含め、「生前授戒をもつと身近なもの」というスローガンを立て種々の研鑽を深めていく。

またその視点から授戒会に連なるべき布薩会、得度式の参究にも併せて取り組んでいく。

【活動計画】

一、「授戒シンポジウム」の継続

二、「布薩会」に関する研究、実践

三、「得度式」に関する研究

パソコン通信研究委員会活動計画

委員長 小島 宗彦

パーソナルコンピュータの普及によりインターネットや携帯電話等情報伝達の手段が多くなった今日、ホームページを通じての檀信徒教化やインターネットでの情報収集、各種事務処理等多方面の活用が定着しつつあります。

このような現状を鑑み、インターネット上で全曹青の活動を紹介し理解していただくとともに、今年度も全曹青広報誌「そうせい」においてパソコン・インターネット関連の情報を継続して掲載いたします。

そして、委員会発足当初の主旨でもある執行部会・役員会のネット上で開催できる準備をしてゆきたい。

【活動計画】

- 一、全曹青ホームページ「般若」(会員専用)
- (一) 会員へのデータ提供
- (二) 情報交換
- (三) 情報セキュリティの強化
- 二、全曹青ホームページ「般若」(一般用)
- (一) 定期的な更新・各コーナーの充実を図る
- ・ 管区・単位曹青との連携を図る
- 三、情報ネットワーク構想の準備
- ネット会議の会議室の準備

ボランティア研究委員会活動計画

委員長 奥野 昭典

当研究委員会が今まで行ってきたネットワークの構築は一応の成果を見た。

今期は更にそれを活用して、各単位曹青でのボランティア活動を紹介するに止まらず、現在取り組まれている具体的な内容やその問題点なども含めて参究し、今後、活動をする上で一助となる情報を収集し、その交流に資する。

さらに、災害など不測の事態に対し、当会として対処方法など、情報伝達の正確さ機敏さの上で精度の高いネットワーク作りを日ごろから心掛ける。

【活動計画】

- 一、ネットワーク名簿の更新・配布
- 二、単位曹青のボランティア活動紹介
- 三、「そうせい」紙面上でのボランティアQ&Aコーナーの継続
- 四、メンタルケアの参究
- 五、全曹青のホームページと平行して独自のページを開設し、広く情報の収集を行う。
- 六、アマチュア無線・携帯電話等の災害に強い連絡網の確保を研究する。
- 七、広報・パソコン各委員会との連絡をこれまで以上に行い、参究

の場を広める。

本部事務局活動計画

事務局長 高原 淳尚

平成十三年

六月四日 第一回執行部会

第一回理事会

六月五日 第一回評議員会

平成十三年度総会

七月四日 第二回中央研修会

第二回執行部会

九月 委員会総会

九月 第三回執行部会

十月 第四回執行部会

第二回理事会

第二回評議員会

十月五日 禅文化学林東北福島大会、

第五回執行部会

平成十四年

一月 第六回執行部会

二月 第七回執行部会

第三回理事会

四月 第八回執行部会

第四回理事会

管区大会の助成

申請により一管区十万円を助成する。

寺院用仏具・仏壇・製造販売
曹洞宗梅花流法具販売指定店



ほう 光
放

- | | | | |
|-------|-----------|-----------------|----------------|
| 本店・工場 | 〒940-0825 | 新潟県長岡市高畑町617番地 | ☎(0258)33-5644 |
| 新潟店 | 〒950-0941 | 新潟市女池2丁目2-11 | ☎(025)280-1550 |
| 新潟店 | 〒350-0036 | 川越市小仙波2丁目20-1 | ☎(0492)27-7666 |
| 高崎営業所 | 〒370-0046 | 群馬県高崎市江木町1179-2 | ☎(027)324-3721 |
| 長野営業所 | 〒380-0911 | 長野市稲葉1980-1 | ☎(026)222-3811 |

全国曹洞宗青年会 平成12年度決算書

平成12年4月1日～平成13年3月31日

収入総額 一金 26,953,322円
支出総額 一金 24,686,136円
差引総額 一金 2,267,186円

収入の部 (単位円)

項目	予算額	決算額	増減	備考
会費	1,467,000	1,370,000	△97,000	
賛助会費	8,500,000	9,187,000	687,000	
事業助成金	15,000,000	15,000,000	0	宗務庁より
協賛金	1,000,000	1,100,000	100,000	「そうせい」広告料
雑収入	53,167	116,489	63,322	寄付金他
前年度繰越金	179,833	179,833	0	
合計	26,200,000	26,953,322	753,322	

支出の部

項目	予算額	決算額	増減	備考
事業費				
研修費	200,000	172,732	△27,268	禅の集い中央研修会誌費
広報	9,700,000	9,667,000	△33,000	
禅文化学林	1,500,000	1,500,000	0	
花まつり	1,500,000	1,604,465	104,465	
青少年教化研究費	1,000,000	946,957	△53,043	
ボランティア研究費	1,000,000	405,212	△594,788	
授戒会研究費	1,000,000	893,789	△106,220	
パソコン通信研究費	1,000,000	829,748	△170,252	
運営費				
会議費	7,400,000	7,088,721	△311,279	会議費・交通費他
事務費	300,000	235,521	△64,479	事務通信費・振込手数料他
渉外費	1,500,000	1,342,000	△158,000	全日佛青・管区大会助成他
雑費	50,000	0	△50,000	
予備費	50,000	0	△50,000	
合計	26,200,000	24,686,136	△1,513,864	

残額2,267,186円のうち300,000円を特別会計(ボランティア基金)に繰り入れ1,967,186円を次年度に繰越します。

特別会計(ボランティア基金)報告

繰越金 3,783,374円
(三宅島噴火災害義援金・全日仏青へ)
支出 △300,000円
繰入 300,000円
(一般会計より)
預金利子 △1,857円
合計 3,785,231円

3,785,231円は、次年度に繰越します。

平成12年度一般会計決算、特別会計決算を以上の通り報告いたします。

平成13年6月5日
全国曹洞宗青年会 会長 荒木 正昭◎
会計 小島 宗彦◎

全国曹洞宗青年会 平成13年度予算書

平成13年4月1日～平成14年3月31日

収入総額 一金 27,400,000円
支出総額 一金 27,400,000円
差引総額 一金 0円

収入の部 (単位円)

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減	備考
会費	1,467,000	1,419,500	△47,500	500×2,839名
賛助会費	8,500,000	8,000,000	△500,000	
事業助成金	15,000,000	15,000,000	0	宗務庁より
協賛金	1,000,000	1,000,000	0	曹青通信広告
雑収入	53,167	13,314	△39,853	
前年度繰越金	179,833	1,967,186	1,787,353	
合計	26,200,000	27,400,000	1,200,000	

支出の部

項目	前年度予算額	本年度予算額	増減	備考
事業費				
研修費	200,000	200,000	0	禅の集い中央研修会
広報	9,700,000	9,700,000	0	
禅文化学林	1,500,000	0	△1,500,000	
花まつり	1,500,000	0	△1,500,000	
総合企画費	0	4,200,000	4,200,000	
ボランティア研究費	1,000,000	1,000,000	0	
授戒会研究費	1,000,000	1,000,000	0	
パソコン通信研究費	1,000,000	1,000,000	0	
青少年教化研究費	1,000,000	1,000,000	0	
運営費				
会議費	7,400,000	7,400,000	0	
事務費	300,000	300,000	0	
渉外費	1,500,000	1,500,000	0	全日佛青・管区大会
雑費	50,000	50,000	0	
予備費	50,000	50,000	0	
合計	26,200,000	27,400,000	1,200,000	

会計監査報告

平成12年度全国曹洞宗青年会一般会計及び特別会計について、平成13年6月4日に諸帳簿・証書・関係書類を監査したところ、収入・支出残金ともそれぞれ合致し、適正かつ正確に処理されていたことを報告します。

平成13年6月5日
全国曹洞宗青年会 監事 久峯 章穂◎
監事 小林 真悟◎

全曹青理事・評議員名簿

加盟単位曹青数 五十団体
 会員総数 二八五五名
 平成十三年七月三日現在

理事

(管区名)

関東管区 実淨 典英 (曹洞宗神奈川県青年同志会)
 東海管区 白鷺州浩道 (静岡第二同志会)
 近畿管区 小泉 義和 (滋賀県曹洞宗青年会)
 中国管区 森山 容光 (石見曹洞宗青年会)
 四国管区 北口 善則 (四国地区曹洞宗青年会)
 九州管区 浦辺 世紀 (長崎県曹洞宗青年会)
 北信越管区 原山 浩昭 (曹洞宗長野県第一青年会)
 東北管区 斎藤 崇淳 (曹洞宗福島県青年会)
 北海道管区 芳村 元悟 (北海道第二宗務所青年会)

評議員

(宗務所名)

神奈川県第一 曹洞宗神奈川県第一宗務所青年会 磯崎 大玄
 神奈川県第二 曹洞宗神奈川県第二宗務所青年会 佐藤 明彦
 埼玉県第一 曹洞宗埼玉第一宗務所青年会 小林 眞悟
 埼玉県第二 彩青会 宮寺 守正
 茨城県 茨城県曹洞宗青年会 花和 浩明
 千葉県 千葉県曹洞宗青年会 岡本 和幸
 山梨県 曹洞宗山梨県青年会 野出 孝文
 静岡県第一 曹洞宗静岡第一宗務所青年会 大石 善道
 静岡県第二 伊豆曹青 山田 昌盛
 静岡県第三 静岡第三同志会 鈴木 亮秀
 静岡県第四 静岡第四曹青・照白会 島田 英淳
 愛知県第一 曹洞宗愛知第一宗務所青年会 本多 晃一
 愛知県第二 東三河曹洞宗青年会 神谷 康元
 愛知県第三 愛知第三曹洞宗青年会 酒井 泰彦
 岐阜県 曹洞宗岐阜県青年会 森 如謙
 三重県第一 三重県曹洞宗青年会 武内 宏道
 三重県第二 紀伊仏教青年虚空会 安藤 泰規
 滋賀県 滋賀県曹洞宗青年会 日比 泰広

大阪府	大阪曹洞宗青年会	松浦 徹底
京都府	京都曹洞宗青年会	西村 良浩
奈良県	奈良県曹洞宗青年会	中寫 教道
和歌山県	和歌山県曹洞宗青年会	池田 道規
兵庫県第二	兵庫第二宗務所青年会	本田 浩道
岡山県	岡山県曹洞宗青年会	森下 貴史
広島県	広島県曹洞宗青年会	高橋 道英
山口県	山口県曹洞宗青年会	三好 克典
鳥取県	曹洞宗鳥取県青年会	松本 宏思
高根県第一	石見曹洞宗青年会	森山 祐光
高根県第二	いずも曹洞宗青年会	大坂 恵司
四国	四国地区曹洞宗青年会	山本 悟由
福岡	福岡県曹洞宗青年会	高城 晋興
大分	大分県曹洞宗青年会	高崎 正見
長崎県一・二・三	長崎県曹洞宗青年会	宮崎 候基
佐賀県	曹洞宗佐賀県青年会	平川 義雄
熊本県一・二	熊本県曹洞宗青年会	磯田 浩隆
宮崎県	宮崎県曹洞宗青年会	佐藤 哲栄
長野県第一	曹洞宗長野県第一青年会	杉原 張良
長野県第二	曹洞宗長野県第二宗務所青年会	越場 豊明
福井県	福井県曹洞宗青年会	高崎 秀一
石川県	曹洞宗石川県青年会	渡部 智光
新潟県一・二・三・四	新潟県曹洞宗青年会	海津 文彦
福島県	曹洞宗福島県青年会	室井 義春
宮城県	宮城県曹洞宗青年会	伊中 泰純
岩手県	岩手県曹洞宗青年会	大菅生良寛
青森県	青森県曹洞宗青年会	村松 大英
山形県第一	山形曹洞宗青年会	奈良崎孝史
山形県第二	山形曹洞宗青年会	袴田 俊英
北海道第一	北海道第一宗務所青年会	佐藤 孝昌
北海道第二	北海道第二宗務所青年会	渡辺 泰規
北海道第三	北海道第三宗務所青年会	中村 祥嗣

谷口法衣仏具店ならではの...

技の粹

御法衣、御袈裟、
御仏具、荘嚴具、記念品



両大本山御用達 曹洞宗専門
 株式会社 **谷口法衣佛具店**

〒600 東京都千代田区高辻通麩屋町東入
 電話 京都075(351)9741代
 FAX 京都075(351)9692
 梅花講御指定販売店

宮城県曹書からの報告・お願い

サンタピアップみやぎ
ボランティア会つてどんな会？

一、概 要

宮城県曹洞宗青年会は、UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)の要請を受け、一九八一年よりカンボジア難民キャンプへ衣類を贈る運動を続けてまいりました。

一九八五年に宮城県曹洞宗青年会の主催による「難民に衣類を贈る宮城県民の会」を設立し、広く県民の皆様より衣類をご提供頂きました。また、その衣類を現地へ運ぶ資金を得るためチャリティバザーを開催しました。

バザーの品物は、県内の曹洞宗寺院等呼びかけて集めて頂き、売上金を輸送費や保管倉庫の使用料に充てていました。

一九九三年に難民キャンプが閉鎖され、難民の本国への帰還が完了すると共に、その役割を達成しました。しかし、カンボジア国内の状況は政権が確立した後でも不安定で、特に教育環境は甚大なる影響をうけ、安定した生活基盤を持たない地方においては、就学年令に達した子供も

生活のため過酷な労働に従事せざるを得ません。

長い内戦のため疲弊した国土復興のための経済援助や自立を促す技術援助はもちろんの事、将来を建設する主役である子供たちの教育支援が、現在もつとも必要とされています。

現在、宮城県曹洞宗青年会は、前述のようなボランティア活動を「サンタピアップみやぎボランティア会」として独立させて、広く県民の皆様と共に関心、カンボジア教育支援を中心に、小学校建設や文化支援を目的に活動しています。

「サンタピアップ」とはカンボジアの言葉(クメール語)で「平和」という意味です。



二、活動内容

◎チャリティバザー

毎年九月頃、県内で開催しています。開催地は毎年変わりますが、地元の方々に大変ご好評を頂いております。バザー用品は県内の曹洞宗寺院より三千五百点余りをご出品して頂き、格安でご提供しています。売上金と募金は全額支援金にしています。

◎カンボジアフェア

正月の下旬、仙台の藤崎デパートをお借りして開催しています。写真パネル等を掲示して、現地の様子や子供達の授業風景等をご紹介します。また、現地で作したクラフトの即売会も行っております。

◎書き損じハガキリサイクルキャンペーン

報道機関のご協力により、広く県民の皆様へ、書き損じた年賀ハガキや、未使用の切手などをご提供頂くよう呼びかけています。

毎年、五万枚前後の書き損じハガキが、県内や全国各地よりお寄せ頂いています。

贈られた書き損じのハガキを、官製ハガキに替えて、県内の事業者やお寺さんに買って頂き、その代金やバザーの売上金、募金を合わせた金額を全て、SVA(サンタピアップ国際

ボランティア会)を通じて贈り、毎年、現地での贈呈式に参加し、交流を重ねています。

三、ご協力をお願い

未投函の年賀ハガキ・官製ハガキ、未使用の切手をご提供下さい。

ハガキは、古くても、印刷がしてあっても構いません。1枚でも2枚でも結構です。

どうぞ、

子供達に、学ぶチャンスを与えて下さい。皆さまでの、思いやりのところをお贈り下さい。



四、お問い合わせ先

サンタピアップみやぎ

ボランティア会事務局
電話(022)376-0608

五、ハガキ・切手の送り先

〒981-13214

泉区館二丁目一〇一
泉館郵便局留「サンタピアップ」宛

第二十五回 東海管区曹洞宗青年会大会

「新世紀への架け橋」

主管 静岡第三同志会

平成十三年五月二十七日、東京と大阪のちょうど真ん中、東海地方の温暖な気候、色濃い緑に囲まれた静岡県掛川市ヤマハリソゾート「つま恋」スポーツマンズクラブを会場に第二十五回東海管区曹洞宗青年会大会が開催されました。

静岡第三同志会主管深川一成会長以下実行委員を選出し、十七カ月の準備期間を置き検討を重ね、誰もが参加でき人々が集い、自然と曹洞禅にふれる内容をと企画致しました。



午後十二時五十分大会実行委員長山本秀樹による開会宣言・大会主管会長挨拶の後、【第一部】大本山永平寺 大遠忌事務局局長 藤枝市盤脚院住職 山田康夫老師を講師にお迎えし「道元禪師と現代に発するメッセージ」と題して明年七百五十回忌の正當を迎えます。道元禪師様の教えを現代社会・日常生活においてどの様に生かし実践していくのかご講演を聴いて頂き、その後春風亭小朝師匠独演会「小朝の人生笑談」と題しての講演と落語で、場内の笑いを誘っておられました。

さらに、入場者には大会記念誌と記念品を配付し、会場入口ではSVAクラブト・エイド（手づくり小物等の販売）のブースがもうけられ多くのご支援を頂戴いたしました。

大会へはご後援・ご協力戴きました静岡第三宗務所 所長老師はじめ管内寺院、荒木全曹青会長、東海単位曹青九団体（百四十八名）のご参加を賜り、一般・檀信徒八百余名ご来場下さいました。

翌日は東海単位曹青相互の親睦を深めるためボウリング大会を開催し、午後十二時三十分散会となりました。

静岡第三同志会記



愛知県第三宗務所青年会

設立二十五周年記念大会

「お葬式ってなに？ R わたしの声をとどまそう」



委員長 野々村晴之 執行委員 野々村晴之

愛知県第三宗務所青年会（会長 大山弘雄 師）では、平成十三年六月二十四日（日）、愛知県知多市勤労文化会館大ホールにて、設立二十五周年記念大会（実行委員長 野々村晴之師）を開催致しました。

当日は梅雨の中にもかかわらず、好天に恵まれ、愛知県第三宗務所、所長日比徳明老師、知三会（青年会OB）会長 佐藤義昭老師、同会、前会長野場隆三老師、全曹青会長池上幸秀師等、多数ご来賓のご臨席を賜り、盛大に開催されました。

今回のテーマは「お葬式ってなに？ R わたしの声をとどまそう」ということで、一般檀信徒との最大の接点として葬儀を取り上げ、第一部が会員自作自演による葬儀全般の演劇。第二部が和太鼓奏者・伊藤弘典氏を中心とした和楽ユニット「四神」及び尺八奏者・竹田直郎氏による和楽演奏。

第一部では練習の成果を充分に発揮し見事に演じ切り、会場全体も感動と笑いの渦となりました。

第二部では生命感溢れる演奏が、第一部と合わせ生死という人間のすべてを対比する意味で、観客の心に深く訴え、大成功を収めました。

引き続き、レセプション会場を名古屋市内名鉄グランドホテルへ移し、午後六時より開催されました。ここでも和太鼓演奏による開会に始まり、ご来賓の方々より多数の祝辞、激励を頂きながら、無事閉会の時を迎えました。

今大会にあたり、何かとお力添え頂きました関係の皆様は、心よりお礼申し上げ、更に今後の努力精進をお約束し、大会報告とさせていただきます。

浅井 秀行 記



平成13年7月4日(水)
午後3時
会場 曹洞宗宗務庁

全国曹洞宗青年会委員会総会開催される

去る七月四日、曹洞宗宗務庁において執行部会・理事会と共に、午後三時より第一回委員会総会が開催された。

六委員会合わせて四十三名の委員総数の内、この日三十名が出席し、午後一時よりそれぞれの委員会が今年度の活動計画を討議した。午後三時より事務局、執行部、理事、委員が一堂に会し、委員会総会が開催された。(総員四十三名)

始めに、池上幸秀会長より十四期執行部が掲げる「新世紀プロログ」とどろけ全曹青の「ハーモニー」の標語について説明があり、その具体的内容が再確認された。次に、高祖道元禪師七百五十回大遠忌幕古事業に向けて、各委員会が連携してその事業を推進していく旨が確認された。

最後に、各委員長がそれぞれ事業の抱負を語り、参加した委員一人一人の紹介が行われ各委員相互が交流を図った。



速報

七月十七日、大本山永平寺監院寮に於いて南澤監院、山田大遠忌局事務局長、櫻井文化事業部長各諸老師と全曹青執行部との間で親しく話し合いがもたれました。全曹青側からは池上会長、高原事務局長、森総合企画事業研修委員長、荒木顧問が出席いたしました。話し合いの中で、全曹青大遠忌事業に対して理解を示していただくとともに、本山側からも青年僧結集の要請がありました。詳細については次号にてお知らせいたします。

九州曹洞宗青年会総会

熊本大会

平成13年6月13日(水)
会場 メルパルク熊本
総会14時、研修会16時、懇談会18時30分



第31回九州曹洞宗青年会総会熊本大会

大会当日、会員は午前中より待機するなか、心配した雨に見舞われ、その上、会場「メルパルク熊本」の駐車場は満車となり、思わぬアクシデントでの幕開けです。しかし、大会受付時には、雨足も弱まり、駐車場も徐々に空きだし、何事も無かった様に開会を迎えることができました。まず開会式に本尊上供を厳修し、開催県曹青会長磯田浩隆師より歓迎の言葉、来賓祝辞を第二宗務所所長永田耕稔老師、全国曹洞宗青年会会

長池上幸秀師より賜り、また全国曹洞宗青年会副会長山口英寿師、同事務局局長高原淳尚師に御臨席いただき大会のはなむけとなりました。

大会日程通りに時は過ぎ、総会開会の辞。九州曹洞宗青年会会長 尾田正明師挨拶のあと会議次第に従い、議長選出。十二年度事業決算報告。

十三年度事業計画予算審議と議事は円滑に進み、本年度役員任期満了の年により新会長を選出。満場一致で長崎県曹洞宗青年会より浦辺世紀師が、選出なされ、熊本曹青より葛籠賢喜昭師が指名を受け副会長就任となりました。連絡事項ではシャントイ九州評議員荒木正昭師より西インド大地震災害復旧状況報告、また募金のお願いがあり、九州曹洞宗青年会として一万五千三百円の浄財をお送りすることができました。開会の辞ののち記念撮影を済ませ総会は無事に幕を閉じました。



第31回九州曹洞宗青年会総会熊本大会

平成十三年度

『禅文化学林東北大会』

福島県郡山市にて開催が決定

大会テーマ

「天真に生きる」

「いま良寛さまに学ぶ安らぎの心」

開催日時 平成十三年十一月十九日(月)

場所 郡山市 ホテルハマツ郡山

全曹青主催の平成十三年度禅文化学林東北大会が、福島県郡山市において開催されることとなりました。ご存じのとおり、「禅文化学林」は会員の研修を目的に年一回九つのブロックで順次開催されていますが、東北で開かれるのは初めてのこと。これまでの大会はいつれも春先に行われてきましたが、その時期は降雪による交通機関等に乱れを生じる不安があるため今秋の開催とし、併せて東北地方集会を開き盛大に執り行うこととなりました。



紀野一義 著
『良寛さまを旅する』清流出版刊

[予定内容]

★基調講演★

大本山總持寺貫首
板橋興宗大禅師祝下

★講演★

全国良寛会 会長 小島虎雄氏

★パネルディスカッション★

全曹青会員による「良寛に学ぶ青年僧侶の生き方」について

★アトラクション★

秋田県天王町 自性院住職
鈴木道雄老師らによる

「心のハーモニー
- 詠讚歌と尺八の出逢い -」

東北曹青一丸となって皆様をお迎えするべく準備を致しております。どうか、全国の会員の皆様、福島・郡山市にお出いただき、この大会をより一層盛り上げていただきたいと思います。

※ 参加希望の方は、後日評議員を通じて出欠の取りまとめをさせていただきます。



生涯身に立つるに懶(ものう)く
騰々、天真に任す
囊中、三升の米
炉辺、一束の薪
誰か迷悟の跡を問わば
何ぞ知らん、名利の塵
夜雨、草庵の裡(うち)
双脚、等閑に伸す

【意識】

立身出世に興味はない。そんなことよりこだわりなく自由でありたい。食べていけるだけのお金があればいい。それが真実の生き方かと言われても、わたしはのんびりわたしの生き方をするだけです。

パソコン格闘記

「デジカメを選ぶポイント」

最近デジタルカメラを持っている人が増えた。各メーカーから多種のものが出来、選択肢が増えたが、同時に「どれを買えばいいのだろうか?」といった悩みをよく聞く。高ければいいものかという、そうでもない。また、普通のカメラを買うのとは少し選ぶポイントが変わっている。今回はデジカメの選び方をとりあげてみた。



パソコン通信研究委員会だより

1. 画素数

(1) 画素数とは?

デジカメの宣伝では必ず、「高画質220万画素」等と、書かれている。この画素数とはCCD(従来のカメラのフィルム)の細かさを表す。つまり、画素数が多ければより細かい部分まで写せると考えられる。また、一つの素子はパソコン画面の1ドットに対応していて、画素数が多いほど、出力サイズは大きくなる。

(2) 画素数の落とし穴

最近画素数の多さを売り物にして新製品が発表されている。しかし、撮影目的によってはそのような画素数を必要としない場合が多い。

①画面で表示する場合

パソコンの画面解像度は細かいもので1024×768から1280×1024である。画面で見えるだけの目的なら、200万画素というものは一画面に表示しきれない。

～パソコン画面の解像度と画素数の対応表

(一画面に表示できる画素数)～

800×600＝約50万画素

1024×768＝約80万画素

1280×1024＝約130万画素

1600×1200＝約200万画素

②ホームページに利用する場合

ホームページで写真を掲載する場合には、データ量を少なくするのが基本である。30万画素でも多い位である。

③印刷して利用する場合

最近のインクジェットプリンタでA3サイズの写真をきれいにプリントアウトするには、1600×1200の解像度の画像が必要といわれている。つまり、200万～300万画素相当のデジカメが必要となる。A4サイズ程度のプリントアウトをしたい場合は、100～150万画素、ハガキサイズなら100万画素以下である。しかし、これも撮影した画像をそのまま印刷する場合であり、プリンタの性能、画像処理ソフトの性能によりここまでの画像は必要無い場合もある。

2. 電池の持ち時間

見落としがちなのが電池である。リチウム充電電池、通常の単三、内蔵の充電電池等様々であるが、持ち時間をよくチェックする事。普通では考えられない程持たないデジカメも存在する。

3. 記録媒体・撮影可能枚数

撮影したデータを記録する媒体もメーカーによって違う。代表的なものは下記

- ・スマートメディア
- ・コンパクトフラッシュ・メモリースティック
- ・内蔵メモリー容量がいっぱいになると、パソコンに転送して消去する必要がある。

※内蔵メモリー方式は、自宅等パソコンのある場所で使う場合以外は不便であり現実的ではない

また、撮影可能枚数を必ずチェックする事。高画質では大容量の媒体を利用しないと2、3枚しか撮影できなかったなんて事になる

4. データ転送方法

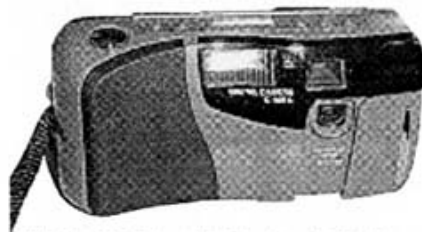
最近では、カメラ屋で記録媒体から直接プリントするサービスや、記録媒体を直接プリンタに差し込んで印刷する事が可能となっているが、殆どの場合はパソコンに一度取り込んでから利用する。代表的な方式は下記

- ①USB直接接続あるいはUSB接続のカードリーダー
- ②PCスロットがある場合にはカードアダプター
- ③上記以外の場合、パラレル接続、もしくはFDアダプタ

※③のFDアダプタは取り込みの速度が大変遅いのであまり勧められない。

5. その他

- ・シャッターを押してから記録時間が結構かかる機種が多い。次の撮影に移るのに時間がかかってしまう場合もあるので注意が必要である。
 - ・付属品も、値段を下げるために付いていないものもある。充電電池や、パソコンとの接続ケーブル、記録媒体、画像処理ソフト等よく確認が必要である。
- 以上であるが、自分が何に使うのか目的をはっきりさせると選びやすいのではないだろうか。



筆者が最近まで使用していたデジカメ
(平成9年3月に6万円位で購入)

仕様:30万画素、内蔵メモリ2MB、シリアル接続、単3電池4本

某カメラメーカーの製品。当時はデジカメが出始めの頃。普通のカメラと同じように考えていた為か、「カメラメーカーのものなら安心」等と根拠のない理由で購入。30万画素でもホームページに掲載する写真には充分すぎる程で、ハガキサイズ位の印刷にも充分だった。しかし電池が持たず、また高画質だと20枚までしか記録できず、持ち歩きには適していなかった。

あれから4年、当時では夢のような製品が各メーカーから出ている。

パソコン委員会 大森 記

☆今話題のインターネットとは☆

インターネットの世界を のぞいてみよう (その16)

お寺のホームページを作ってみませんか? ⑤ (最終回)

最近商品パッケージ・雑誌・新聞・ラジオ・テレビのあらゆるものに、ホームページやメールのアドレスが記載される事が目に付くようになりました。

比較的安価な広報手段としての利用方法ではありますが、それ以上に相手側とのコミュニケーションが迅速かつ確実にされる点も大きな要因と思われます。

将来的には現在の電話や手紙に代わる連絡方法の主流となる事が予想されます。寺院においても同様な現象があるかもしれません。

今回はホームページ作成の最終段階であるファイルのアップロードについて説明しましょう。

・アップロードとは

前回まで作成したHPも、自分のパソコンにセーブされているだけでは、普通他人から閲覧していただくことは不可能です。

そのためにプロバイダが存在し、プロバイダの記憶装置へ、作成した全てのファイルを送ることで、極端に言えば世界中からあなたのHPにアクセスすることが可能となるわけです。(プロバイダに関しては、以前に説明していますので参照願います)

上記の、自分のパソコンからプロバイダのパソコンへとファイルを転送する作業をアップロードと言います。

・アップロードする方法

ファイル転送には一般的に専用ソフトが必要となります。「FTPソフト」と呼ばれるもので、雑誌の付録等に無料なものから有料なものまで色々あります。

最近のホームページ作成ソフトには、アップロードするためのソフトが含まれている物もあります。

「Webの発行」を行う事により、自動的に最新ファイルを転送することが可能です。

どちらにも共通することは、アップロードの機能を使う前には、必ず送る先(ホスト名・アドレス・FTPサーバー等)、ユーザーネーム、パスワードを設定しなければならない点です。

このことに関しては、プロバイダにHPをアップロードする旨を伝えることにより、相手から送る先を指定してくれます。ユーザーネームやパスワードはプロバイダに入会した際に決められたものと同じ事が多いはずですが、確認は必要です。

また、場合によっては「public_html フォルダを作成し、そこへ転送してください」という指示があるかもしれませんが、転送手順は前記と同様ですの

で、作成段階であらかじめ自分のパソコンに「public_html」というフォルダを作っておき、その中に全てのファイルをおくことをお奨めします。

設定が終了したならば、後は転送するだけです。FTPソフトを使用する場合は、画面に自分のパソコンのファイルと、プロバイダ側の専用フォルダが表示されますので、自分側の「送るべき全てのファイル」を選択して相手側のフォルダ内に送りましょう。

ほとんどエクスプローラ等で行うファイル操作と同様ですので、簡単に出来ると思います。

初回は全てのデータを転送するため、かなりの時間がかかる点は注意してください。



・更新する方法

ファイルを書き換えたりして、最新ファイルを転送すること「更新する」と言います。

自動で行われるホームページ作成ソフトの場合は「Webの発行」を行うことで新しいファイルだけを選択して、アップロードされます。

FTPソフトを使用する場合は、自分側と相手側のファイルを見比べて、更新や追加が必要なファイルを選択し、転送する必要があります。

注意すべき点は、複数でHPを管理する場合、出来るだけ事前にFTPソフトを使用して、他者によって更新されていないかを確認することです。他者が更新した項目を消してしまうことがあるため、同じファイルでも更新日時を確認し、相手側に新しいファイルがあった場合、自分のパソコン内に転送し、その後ページの手直しを行い、さらにアップロードしなければなりません。

不明な点は、近隣のパソコン等に詳しい方や、プロバイダにその都度質問して少しずつ覚えていきましょう。コツさえ掴めば比較的簡単に出来ることは、昨今の個人HPの急増で想像できると思います。

まずは練習を兼ねて「ホームページを作ってみませんか?」



(23) 平成13年 8 月 5 日発行

そ う せ い

154	167	139	46	岐 阜 県	558	480	557	375	431	386	572	375	愛 知 県 第 二	781	841	783	1010	972	688	683	817	795	686	856	723	927	853	810	愛 知 県 第 二	665	206
瑞 現 寺 様	正 宗 寺 様	長 国 寺 様	春 光 寺 様	松 秀 寺 様	洞 雲 院 様	楞 嚴 寺 様	春 江 院 様	報 恩 寺 様	長 泉 寺 様	松 雲 院 様	春 江 院 様	三 重 県 第 一	東 漸 寺 様	育 清 院 様	法 住 寺 様	法 性 寺 様	桂 昌 院 様	龍 徳 院 様	妙 巖 寺 様	大 応 寺 様	東 光 寺 様	歡 喜 寺 様	永 福 寺 様	西 漸 寺 様	春 興 院 様	長 伝 寺 様	源 光 寺 様	梅 林 寺 様	長 岳 院 様		
114	86	240	181	97	59	66	292	183	246	240	159	27	245	106	51	183	75	48	177	236	115	99	174	162	63	80	214	83	223	189	142
海 禪 寺 様	地 蔵 寺 様	安 心 寺 様	観 音 寺 様	西 明 寺 様	長 楽 寺 様	広 禪 寺 様	天 徳 寺 様	光 徳 寺 様	宝 泉 院 様	安 心 寺 様	常 足 庵 様	即 現 寺 様	良 守 寺 様	円 通 寺 様	天 徳 寺 様	観 音 寺 様	地 蔵 院 様	長 福 寺 様	大 隆 寺 様	全 超 寺 様	開 元 院 様	霊 泉 寺 様	大 幢 寺 様	清 楽 寺 様	長 泉 寺 様	龍 泰 寺 様	釣 月 院 様	善 応 寺 様	大 覚 寺 様	久 昌 寺 様	長 徳 寺 様
181	26	71	56	354	367	44	388	168	73	236	382	54	196	京 都 府	146	21	160	132	391	392	377	136	358	33	36	37	276	76	112	27	70
徳 林 寺 様	岩 屋 寺 様	厚 元 寺 様	永 正 寺 様	蓮 華 寺 様	福 昌 寺 様	東 禪 院 様	福 聚 院 様	東 月 寺 様	春 現 寺 様	善 光 寺 様	龍 雲 寺 様	地 蔵 院 様	西 方 寺 様	無 量 寺 様	東 光 寺 様	長 谷 院 様	慶 徳 寺 様	永 明 寺 様	大 義 院 様	海 禪 寺 様	長 昌 寺 様	金 剛 寺 様	宗 徳 寺 様	法 安 寺 様	四 天 王 寺 様	地 蔵 院 様	極 楽 寺 様	浄 眼 寺 様	瑞 光 寺 様	普 門 寺 様	
154	247	134	233	兵 庫 県 第 二	58	408	399	315	52	28	338	35	14	和 歌 山 県	79	69	25	39	奈 良 県	88	28	40	65	54	100	11	31	97	93	大 阪 府	
鷺 住 寺 様	常 楽 寺 様	谷 松 寺 様	長 谷 寺 様	松 林 寺 様	妙 泉 寺 様	医 王 寺 様	長 松 寺 様	蓮 華 寺 様	大 昌 寺 様	勝 龍 寺 様	高 松 寺 様	西 福 寺 様	慈 明 寺 様	普 門 寺 様	宝 泉 寺 様	正 福 寺 様	正 俊 寺 様	法 華 寺 様	伊 勢 寺 様	西 福 寺 様	常 楽 寺 様	南 詢 寺 様	昌 林 寺 様	正 泉 寺 様	菅 相 寺 様	久 親 恩 寺 様	大 阪 府				
22	8	185	120	60	175	186	89	146	31	134	177	127	97	32	5	145	134	87	69	1	82	148	55	4	岡 山 県	226	292	289	135	217	
光 禪 寺 様	聖 光 寺 様	明 福 寺 様	宝 泉 寺 様	香 積 寺 様	雲 龍 寺 様	法 林 寺 様	積 善 寺 様	福 善 寺 様	瑞 雲 寺 様	善 江 院 様	幻 住 寺 様	慈 眼 寺 様	蓮 法 寺 様	金 龍 寺 様	景 福 寺 様	雲 居 寺 様	観 音 寺 様	桂 巖 寺 様	円 福 寺 様	円 通 寺 様	宝 鏡 寺 様	利 元 寺 様	深 耕 寺 様	威 徳 寺 様	曹 源 寺 様	乘 雲 寺 様	長 松 寺 様	弘 誓 寺 様	長 福 寺 様		
146	42	鳥 取 県	205	86	60	249	26	203	182	125	27	111	25	99	238	72	213	109	127	85	206	74	158	127	山 口 県	118	6	55	95	3	178
妙 楽 寺 様	金 龍 寺 様	大 寧 寺 様	興 元 寺 様	慶 雲 寺 様	福 田 寺 様	正 福 寺 様	玉 泉 寺 様	西 堂 寺 様	龍 泉 寺 様	長 徳 寺 様	溪 月 院 様	弘 濟 寺 様	龍 豊 寺 様	光 善 寺 様	真 福 寺 様	高 林 寺 様	大 衆 寺 様	蓮 成 寺 様	松 兼 寺 様	明 峰 寺 様	建 咲 院 様	泉 福 寺 様	蓮 成 寺 様	長 善 寺 様	禪 昌 寺 様	米 山 寺 様	泉 龍 寺 様	養 徳 院 様	慶 雲 寺 様		
144	129	146	203	18	2	59	140	148	1	島 根 県 第 二	272	10	1	80	122	78	153	31	32	12	69	190	8	82	75	110	163	78	30	154	
福 知 寺 様	西 蓮 寺 様	観 知 寺 様	玉 雲 寺 様	萬 松 院 様	永 昌 寺 様	清 光 院 様	法 蔵 寺 様	知 足 寺 様	松 源 寺 様	聖 徳 寺 様	島 根 県 第 一	祥 雲 寺 様	興 雲 寺 様	定 光 寺 様	桂 養 寺 様	山 名 寺 様	法 蔵 寺 様	梅 翁 院 様	吉 成 寺 様	吉 祥 寺 様	胎 蔵 寺 様	白 照 寺 様	大 樹 寺 様	吉 祥 院 様	長 栄 寺 様	林 泉 寺 様	雲 光 寺 様	山 名 寺 様	長 通 寺 様	瑞 仙 寺 様	
65	133	32	16	16	174	福 岡 県	174	31	35	114	91	157	14	10	136	8	34	10	116	愛 媛 県	6	報 四 恩 精 舎 様	香 川 県	9	4	高 知 県	6	55	9	63	118
常 楽 寺 様	玉 泉 寺 様	建 治 寺 様	喜 久 寺 様	喜 久 寺 様	松 源 寺 様	掌 禪 寺 様	千 如 寺 様	宝 蔵 寺 様	東 栄 寺 様	安 楽 寺 様	明 光 寺 様	安 楽 寺 様	瑞 林 寺 様	大 安 寺 様	栖 岸 院 様	本 光 寺 様	瑞 林 寺 様	法 龍 寺 様	報 四 恩 精 舎 様	香 川 県	福 泉 寺 様	吉 祥 寺 様	福 泉 寺 様	吉 祥 寺 様	圓 福 寺 様	徳 島 県	清 見 寺 様	常 楽 寺 様	竜 覚 寺 様	常 楽 寺 様	

平成13年 8 月 5 日 発行

そ う せ い

192	101	164	76	174	206	205	173	108	103	佐賀県	101	121	長崎県第二	57	88	78	35	62	144	2	3	長崎県第一	23	123	82	43	24	131	大分県	121	67
瑞雲寺様	永林寺様	大洋寺様	長興寺様	常安寺様	広福寺様	石水寺様	妙音寺様	光明寺様	浄円寺様	南明寺様	宝泉寺様	宝泉寺様	長泉寺様	慈光院様	宝泉寺様	和銅寺様	慈光寺様	護国寺様	菩提寺様	永昌寺様	菩提軒様	松尾寺様	長福寺様	多福院様	竺源寺様	海門寺様	長安寺様	大安寺様	大興善寺様	建昌寺様	
112	329	370	224	347	225	2	38	311	364	581	119	121	123	364	長野県第一	35	2	6	144	87	79	135	熊本県第二	43	12	48	50	1	32	117	
天宗寺様	全宗寺様	日輪寺様	玄照寺様	霊泉寺様	興国寺様	性乗寺様	耕雲庵様	能雲寺様	竜昌院様	地藏庵様	龍洞院様	浄光庵様	真蔵寺様	竜昌院様	法泉寺様	吉祥寺様	祐国寺様	宮崎県	功徳院様	向陽寺様	普応軒様	熊本県第一	永国寺様	岳林寺様	神照寺様	雲泉寺様	熊本県第一	宗龍寺様	泊舟院様	本光寺様	
46	134	石川県	145	72	276	254	142	22	78	149	218	27	福井県	419	382	400	554	486	513	489	389	480	405	475	400	504	107	158	315	113	
広昌寺様	祥瑞寺様	瑞林寺様	宗生寺様	地藏院様	円明寺様	弘誓寺様	総光寺様	日庭寺様	浄林寺様	常福寺様	能澤寺様	宗徳寺様	頼重院様	長久寺様	薬師寺様	栖林寺様	慈恩院様	祥雲寺様	宗福寺様	法音寺様	水月院様	新潟県第二	光久寺様	長久寺様	長久寺様	長野県第二	観音寺様	満泉寺様	時宗寺様	安養寺様	
709	351	491	394	737	511	400	408	451	475	5	343	344	321	366	441	340	483	463	412	462	340	新潟県第一	3	206	156	149	26	富山県	79	112	
大栄寺様	雙壁寺様	長徳寺様	常安寺様	柳原寺様	慈雲寺様	東福寺様	昌福寺様	正円寺様	天昌寺様	興源寺様	慈眼寺様	種月寺様	清岩寺様	正応寺様	円福寺様	円通寺様	洞源寺様	甕洞庵様	正眼寺様	円福寺様	新潟県第一	自得寺様	慈眼寺様	善林寺様	薬王寺様	徳城寺様	東光寺様	本光寺様			
213	149	23	1100	173	61	228	93	6	53	119	767	36	29	232	285	110	60	204	255	17	17	新潟県第四	541	535	552	558	541	新潟県第三	684	702	700
大輪寺様	興善寺様	観音寺様	新豊院様	仲山寺様	永福寺様	雲泉寺様	円福寺様	大栄寺様	英林寺様	西照寺様	鉄相寺様	吉祥寺様	千昌寺様	満福寺様	大伝寺様	鑑洞寺様	福昌寺様	養泉寺様	能阜院様	盛岩寺様	盛岩寺様	善福寺様	善光寺様	広済寺様	周広院様	善福寺様	観音寺様	江西院様	剛安寺様		
120	113	24	208	125	175	188	41	214	373	25	370	235	374	406	226	310	188	85	129	26	23	399	471	187	10	福井県	158	258	295	283	219
大慈寺様	円照寺様	盛林寺様	全応寺	勝音寺	天沢寺	項宣寺	石雲寺	万円寺	奈雲寺	安洞院	秀長寺	宗徳寺	常徳寺	浄泉寺	常隆寺	観音寺	清光寺	松源寺	飯盛寺	鎌秀院	東源寺	法界寺	大泉寺	観照寺	佛母寺	高徳寺様	善福寺様	普濟寺様	耕太寺様	東牧寺様	
319	237	278	371	18	113	宮城県	104	90	14	63	94	214	2	99	267	297	324	310	314	174	35	276	162	227	84	19	77	154	231	231	61
大永寺様	円通院様	津龍院様	頼光寺様	東秀院様	繁昌院様	成願寺様	明光寺様	円通寺様	昌源寺様	松蔵寺様	満円寺様	長楽寺様	茂林寺様	東禅寺様	蘭秀寺様	松泉寺様	観音寺様	隣松院様	能穩院様	長秀院様	龍雲寺様	昌建寺様	龍台寺様	福源寺様	常円寺様	能澤寺様	雲月寺様	円通寺様	円通寺様	興国寺様	
173	8	58	111	74	256	74	135	202	31	17	283	岩手県	18	277	77	205	1	324	432	108	73	247	271	28	94	33	359	24	202	113	129
長泉寺様	源勝寺様	長福寺様	西泉寺様	瑞興寺様	曹源寺様	泰養寺様	観林寺様	喜雲寺様	清水寺様	久昌寺様	東秀院様	長音寺様	東禅院様	竜川寺様	昌伝庵様	光巖寺様	耕田寺様	法円寺様	円満寺様	東光寺様	願成寺様	輪王寺様	秀麗斎様	玄光庵様	保昌寺様	妙心院様	皆伝寺様	繁昌院様	自得寺様		

(25) 平成13年 8 月 5 日発行

そ う せ い

11	110	青森県	174	77	145	168	87	135	75	249	26	55	269	241	27	53	13	12	105	16	303	1	283	59	97	158	172	294	295	91	125	277
京徳寺様	長昌寺様	西光寺様	歡喜寺様	見性寺様	長安寺様	慶昌寺様	奈養寺様	宗青寺様	光明寺様	東慈寺様	長寿寺様	龍泉寺様	江岸寺様	高傳寺様	広全寺様	長善寺様	沼福寺様	圓通寺様	広養寺様	千手寺様	報恩寺様	久昌寺様	鳳林寺様	浄光寺様	願成寺様	常光寺様	三光寺様	東海寺様	泉徳寺様	明蔵寺様	南陽寺様	
307	316	山形県第二	5	5	225	224	91	241	138	61	20	101	238	133	114	山形県第一	2	108	67	17	185	90	101	74	22	100	43	110	44	183	158	105
太覚院様	金鐘寺様	光禪寺様	光禪寺様	正源寺様	長泉寺様	昌林寺様	福昌寺様	石川寺様	長谷寺様	耕龍寺様	長泉寺様	西来院様	観音寺様	永林寺様	長勝寺様	常光寺様	福昌寺様	普門院様	観音寺様	高雲寺様	聖福寺様	浮木寺様	恵林寺様	澄月寺様	夢宅寺様	長昌寺様	高澤寺様	大乘寺様	見性寺様	東昌寺様		
68	212	311	277	36	265	174	47	353	134	66	157	334	338	180	203	214	328	秋田県	629	520	671	560	468	711	634	630	581	466	521	735	山形県第三	408
長楽寺様	霊山寺様	全應寺様	長徳寺様	自性院様	倫勝寺様	満福寺様	東傳寺様	安養寺様	最禪寺様	高岳寺様	香積寺様	宝珠寺様	円通寺様	龍泉寺様	瑞雲寺様	福昌寺様	隆昌寺様	善光寺様	永寂寺様	海禪寺様	宝積寺様	宗伝寺様	種雲院様	乗慶寺様	宝泉寺様	長現寺様	禪龍寺様	大川寺様	冷泉寺様	普濟寺様		
87	86	76	468	285	78	353	90	39	96	99	15	253	249	85	357	456	488	16	56	北海道第一	261	136	128	262	261	18	111	180	302	223	22	258
竜松寺様	大覚寺様	大乘寺様	養福寺様	正光寺様	正林寺様	龍宝寺様	含笑寺様	正覚院様	観音寺様	全久寺様	大龍寺様	大慈寺様	浄国寺様	中央寺様	葉師寺様	大昌寺様	清泉寺様	願応寺様	願翁寺様	長慶寺様	長谷寺様	耕伝寺様	龍江寺様	見性寺様	乗福寺様	香川寺様	龍泉寺様	天昌寺様	松庵寺様	源正寺様	鳳来院様	
495	493	491	490	489	486	484	482	481	479	478	470	462	448	430	373	372	371	350	333	327	318	278	254	98	97	95	94	93	92	91	89	88
南禪院様	東禪寺様	禪徳寺様	禪宥寺様	龍徳寺様	薬王寺様	禪福寺様	龍仙寺様	常禪寺様	峯光寺様	禪聖寺様	東嶺寺様	昭宥寺様	豊竜寺様	天童寺様	光明寺様	幌禪寺様	高正寺様	米広寺様	瑞現寺様	大有寺様	正信寺様	定山寺様	北大寺様	竜沢寺様	大望寺様	竜興寺様	曹源寺様	祥龍寺様	豊隆寺様	正眼寺様	禪竜寺様	玉宝寺様
			269	263	255	204	267	224	405	199	141	228	400	143	北海道第二	273	317	260	341	279	272	241	北海道第三	505	504	503	502	500	499	498	497	496
			開光寺様	報国寺様	祥巖寺様	開法寺様	天恵寺様	禪龍寺様	長福寺様	祥雲寺様	正法寺様	大靈寺様	道貫寺様	海音寺様	晃龍寺様	密伝寺様	龍雲寺様	全龍寺様	西乗寺様	祥雲寺様	孝徳寺様			洞源寺様	達磨寺様	龍藤寺様	大慈寺様	天瑞寺様	大徹寺様	慈光寺様	瑞法院様	真龍寺様

御協力誠に有難うございました。

〈梅花流法具指定販売店〉

法衣・袈裟・打敷・寺院莊嚴具・京仏壇・京仏具



株式会社 安 藤

本社 (〒605-0081) 京都市東山区古門前通花見小路東入ル

東京店 (〒105-0014) 東京都港区芝2丁目15番2

☎ 0120-29-8161 (法衣部)
☎ 0120-29-8165 (仏具部)
☎ 0120-19-8168 (贈答品部)

福岡店 (〒812-0036) 福岡市博多区上呉服町12-7
☎ 0120-3232-09
☎ 0120-2143-22

全国曹洞宗青年会会則

第一章 総 則

第一条(会の名称) 本会は、全国曹洞宗青年会と称する。(以下、本会という)

第二条(事務所の所在地) 本会は、事務所を曹洞宗宗務庁内に置き、事務局を定めるところに置く。

第三条(会の目的) 一、本会は曹洞宗の教化理念に基づき青少年教化を主たる事業目的とする。

二、本会は、青年宗侶の知と力を結集し、つねに開かれた世界への活動を通して、宗旨に根ざした人間の育成をはかり、もって健全な社会の形成に寄与するとともに各地曹洞宗青年会の相互の連携を計ることを目的とする。

第四条(会の構成員) 本会は、第三条の目的に賛同する曹洞宗青年宗侶をもつて構成する。

第五条(会の事業) 本会は、その目的を遂行するため、次の事業を行う。

- ① 教化活動並びに文化事業推進の研究開発及びその方策の実施。
- ② 現代の諸問題に関する研究及びその対応活動。
- ③ 情報誌の発刊並びに図書、資料の刊行と紹介。
- ④ 各地曹洞宗青年会活動の連絡調整及び支援、並びに視察をはかる。
- ⑤ その他必要と認められる事業。

第六条(事業年度) 本会の事業年度は、毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日をもって終わる。

第二章 会 員

第七条(会員の種類及び資格) 本会は、第四条により、会員を次の三種とし、その資格を次のように定める。

- ① 正会員

年齢十八歳以上四十歳以下の宗侶但し、事業年度内に四十一歳に達した場合は、その年度内は正会員としての資格を有する。

② 賛助会員 本会の主旨に賛同する者。

③ 特別会員 本会が推薦する宗侶。

第三章 役 員

第八条(会員の権利及び義務) 本会の会員は、本会の目的達成に必要な事業に参加する権利を有し、会則その他の規程を遵守する義務を負い、本会の目的達成に必要な事業に協力するものとする。

第九條(役員の種類及び数)

本会に次の役員を置く。

- ① 会 長 一名
- ② 副 会 長 三名
- ③ 理 事 九名
- ④ 委 員 長 各一名
- ⑤ 事 務 局 長 各一名
- ⑥ 会 計 一名
- ⑦ 監 事 二名

第十條(役員資格及び選任)

一、本会の役員は第七条に定める正会員の中から就任年度四月一日に二十九歳以下の者より選任する。但し、理事の年齢についてはその限りではない。また、期間中は、正会員としての権利及び義務を有する。二、本会の役員を選任は次の通りとする。

- ① 会長は、別に定める細則に従って選任する。
- ② 副会長は、別に定める細則に従って選任する。
- ③ 理事は、各管区に於いて一名選出

④ 委員長は、理事会で選任し、評議員会の承認を得る。但し、特別委員会委員長はその限りではない。

⑤ 事務局長は、会長が指名し、理事会並びに評議員会の承認を得る。

⑥ 会計は、会長が指名し、理事会並びに評議員会の承認を得る。

⑦ 監事は、理事会が推薦し、評議員会で承認する。

第十一條(役員職務)

本会の役員職務は次の通りとする。

- ① 会長は、本会を代表し、会務を統理する。
- ② 副会長は、会長を補佐し、会長事故ある時は、これを代行する。
- ③ 理事は、理事会を構成し、各地区曹洞宗青年会の相互連絡をはかる。
- ④ 委員長は委員会を主宰し、本会の目的達成に必要な事業の推進にあたる。
- ⑤ 事務局長は、事務局を統括し、本会の事務一切を行う。
- ⑥ 会計は、本会の会計処理を統括する。
- ⑦ 監事は、本会の会務及び会計を監査する。

第十二條(役員任期)

役員任期は二年とし、再任を妨げない。但し、欠員が生じた場合は、前任者の残任期間とする。

第十三條(名誉総裁、名誉会長、顧問の設置)

- 一、本会は、名誉総裁に兩大本山貫首を推挙する。
- 二、本会は、名誉会長に宗務総長を推挙する。
- 三、本会に、顧問を置くことができる。顧問は、理事会に於いて推薦し、会長が委嘱する。

第十四條(会議の種類)

本会の会議は理事会、評議員会、総会とする。

第一節 理事会

第十五條(理事会の目的) 理事会は会務の執行に関する審議を行う。

第十六條(理事会の構成) 一、本会の理事会は、理事及び会長をもって構成する。二、必要に応じてその他の者を同席させることができる。

第十七條(理事会の招集、定足数、議決)

- 一、理事会は、会長がこれを招集する。
- 二、理事会は、過半数の出席をもって成立する。但し、委任状を含む。
- 三、理事会の議決権は理事及び会長が有する。
- 四、理事会の議決は、出席者の過半数を必要とする。

第十八條(理事会の審議事項)

理事会は、本会の活動の円滑化を図るために、次の事項を審議する。

- ① 評議員会に提出する議案。
- ② 総会または評議員会から委託された事項。
- ③ その他、会務の執行に必要な事項。

第二節 評議員会

第十九條(評議員会の目的) 評議員会は、本会の議決機関とする。

第二十條(評議員会の構成) 一、本会の評議員会は、評議員及び役員をもって構成する。二、評議員は、各単位曹青年会が一名を選出し、派遣する。三、必要に応じてその他の者を同席させることができる。

第二十一條(評議員会の招集、定足数、議決)

- 一、評議員会は、年一回以上開催し、会長がこれを招集する。
- 二、評議員会は、評議員の過半数の出席をもって成立する。但し、委任状を含む。
- 三、評議員会の議決権は評議員のみ有する。
- 四、評議員会の議決は出席者の過半数

第二十一条 (評議員会の審議事項及び報告を必要とする。)

一、評議員会は次の事項を審議する。
①事業計画及び事業報告に関する事項。
②予算及び決算に関する事項。
③その他、総会又は理事会から審議を委託された事項。

二、評議員会は必要事項を総会に提出し、承認を受けなければならない。但し、総会不承認の事項は再審議し、その議決を最終決定とする。

三、評議員は、評議員会の結果を、必ず所属する単位曹青会に報告しなければならない。

第三節 総会

第二十三条 (総会の目的)

総会は本会の承認機関とする。

第二十四条 (総会の構成)

総会は本会正会員をもって構成する。

第二十五条 (総会の招集並びに承認)

一、総会は、年一回開催し、会長がこれを招集する。但し、緊急の必要がある時、もしくは正会員の半数以上の要求がある時は、会長は、これを招集しなければならない。
二、総会の承認は、出席者の過半数を必要とする。
三、総会不承認の事項は評議員会に再審議を要求できる。

第二十六条 (総会の承認事項)

一、事業計画及び事業報告に関する事項。
二、予算及び決算に関する事項。
三、役員を選任に関する事項。
四、その他、会務の執行に関する重要事項。

第五章 委員会

第二十七条 (委員会の設置)

一、本会は、その目的達成に必要な事業を調査し、研究し、又は実施するために委員会を設置する。
二、委員会の名称、主たる業務及び委員

員数は、理事会で審議し、評議員会の承認を得る。
第二十八条 (委員会の構成)

一、委員会は委員長一名のほか、委員若十名をもって構成する。
二、委員は正会員の中から、委員長が推薦し、理事会の承認を得て、会長が任命する。

第二十九条 (特別委員会設置)

特別に必要な事由の生じた時は、理事会の決定により特別委員会を設置する。但し、会長は評議員会にそれを報告する。

第六章 事務局

第三十条 (事務局設置)

本会の一切の事務を処理するために、事務局を置く。

第三十一条 (事務局の構成)

本会の事務局は以下の通りとする。

- ①事務局長 一名
②事務局長 若十名
③常任幹事 一名
④幹事 若十名

第三十二条 (事務局員、常任幹事、幹事の資格並びに職務)

一、事務局長は、次長一名、庶務若干名とし、会長が指名し、理事会並びに評議員会の承認を得る。
また、常任幹事は宗務担当課長とし、幹事若干名は宗務担当課書記があたる。
二、事務局員は事務局長を補佐する。また、常任幹事は局務を掌握し、幹事は会務に従事する。

第七章 会計

第三十三条 (経費収入)

本会の経費は、会費、賛助費、宗務片助成金、及び寄付その他を持ってこれに当てる。

第三十四条 (会費納入)

一、会費は、年度内に納入しなければならない。
但し、団体加盟の場合は会員名簿を添付しなければならない。

二、会費に関する細則は、別にこれを定める。
第三十五条 (会計年度)

本会の会計年度は、事業年度に準ずる。

第八章 執行部

第三十六条 (執行部の目的)

執行部は会長を補佐し、会務の執行に携わる。

第三十七条 (執行部の構成)

一、本会の執行部は会長、副会長、委員長、事務局長、事務局員、会計をもって構成する。
二、必要に応じて各委員会の構成員を同席させることができる。

第三十八条 (執行部の協議事項)

執行部は本会の運営の円滑化を図るために、次の事項を協議する。

- ①理事会に提出する議案。
②理事会から委託された議案。
③会務の執行に関する議案。
④各委員会の活動内容に関する議案。
⑤その他、必要な事項。

第九章 会則の変更

第三十九条 (変更の手續)

この会則を変更しようとする時は、理事会に於いてその三分の二の同意をもって議決し、評議員会で決定し、総会の承認を得る。

付 則

この会則は昭和五十年十一月二十六日から施行する。

昭和五十七年五月十四日、一部改正。
昭和六十年五月八日、一部改正。
平成二年五月十一日、一部改正。
平成四年五月十二日、一部改正。
平成七年六月一日、一部改正。
平成十年六月十六日、一部改正。
平成十一年六月十七日、一部改正。

定の様式に必要事項を記入し、その年度の会費を添えて事務局に提出する。
二、本会を退会しようとする者は、所定の様式に必要事項を記入し事務局に提出する。

三、事務局は、入退会の申し込みを受け、理事会の承認を得る。
会費に関する細則

第二号 年会費 一、〇〇〇円

二、賛助費 任意

但し、団体加盟は、一会員あたり五〇〇円とし、加盟団体はその前年度の会員数分の年会費を納入する。
また年会費には、「そうせい」購読料四回分を含むものとする。

第三号 会長副会長選出に関する細則

第一条 この細則は、本会の会則第十条第二項に基づき、会長、副会長選出に関する事項を規定する。

第二条 会長、副会長選考を行う為、選考委員会を組織する。

第三条 選考委員会は、理事及び現会長をもって構成する。

第四条 選考委員及び副委員長各一名は、委員の互選による。

第五条 選考委員会は次期会長候補の届け出の諸手続きを定め、初年度の二月十五日迄に公報する。

第六条 次期会長候補者は、管区曹青会代表者と単位曹青会代表者の推薦状を付けて選考委員長宛に届け出た者とする。

第七条 次期会長予定者の選考は、第六条の定める候補者の中より、選考委員会にて責任をもって選考する。

第八条 次期副会長予定者の選考は、選考委員会と次期会長予定者と協議し、責任をもって選考する。

第九条 選考委員会は、選考した次期会長予定者及び副会長予定者を、評議員会の決定を得て、現会長の任期二年目總會でその承認を行う。

細 則

第一号 入退会に関する細則
一、本会に入会しようとする者は、所

第14期全曹青 シンボルマーク



ZENSOSEI 14th

第14期全曹青スローガン
『新世紀プロローグ、
とどろけ全曹青のハーモニー』

1. 活発な情報交換をしよう。「そうせい」「般若」を利用しよう。
2. 高祖道元禅師750回大遠忌報恩事業を推進しよう。
3. 若年齢層との関わりの中で「家庭仏教」の再構築を具体的、且つ社会的に取り組もう。
4. 各委員会の活動内容の透明化を図り、活動経過も含めて、一般会員に伝えていこう。

全曹青は、情報や活力を供給しあい、活動を促進するための連絡機関。しかし、なんとといっても、自己の道心に裏打ちされた活動が前提。仏祖の行履を慕いながら、和やかに、さわやかに、しなやかに、そして、楽しく。各単位曹青と全曹青が、ひとつになって青年会活動を盛り上げていきましょう。

第十四期全国曹洞宗青年会
スローガン・シンボルマーク
について

このスローガンは会長が所信の中で我々全曹青のあり方について強調されており、「和合第一」という部分に焦点を当てて見たものです。

道元禅師様がお示しになられた重雲堂式にごさいます。「堂中の衆は、乳水の如くに和合して互いに同業を一興すべし」という教えを、時代は移り変われども仏祖の兄弟として仲良く調和しながら歩んでいこうという思いを平易に表現してみました。

今、時流は変化、変革を求め、価値観の多様化に伴うさまざまな問題が顕在化し、時代の大きな流れの中、今一度あるべき姿を見つめ、本当に大切なことはお互いを認め合い、支え合い、それぞれが誰にも変わることを出来ない尊厳存在であると気付くことです。スローガンから伝わる印象は、「協調、共生、調和」といった和合僧のこの「調和」の精神こそが、今世紀を生きていく上で最も大切なキーワードではないでしょうか？
この度のこのシンボルマークは、それらの背景を踏まえ二人の人間が手と手を取り合い、そして支え合う、そこに自然と温かいハートすなわち「心」が育まれるという思いをシンボライズしたものです。
第十四期全曹青も「和合和睦」を第一とし、素晴らしいハーモニーを奏でながら温かい心で邁進しましょう。
(白井)

遠 山 無 限

全曹青会長 池上幸秀

満四十歳になった。「不惑」と言いたい。「惑」と書きたい心境。全曹青執行部も全員一九六〇年代生まれになった。一般社会でも、TVのCMや、ドラマの主題歌、BGMからは、私達の世代が中学・高校時代にラジオから流れていた音楽が頻りに使われ、「あつ、懐かしい！」と郷愁に駆られる。製作に同世代がからんでいるんだな、とニヤリとしてみている。六〇年代生まれ。高度経済成長期の真っ只中に生まれ、飢えを知らず、家にテレビがあるのは当然。学校では「みんな仲良く」と教えられ、「根性」を強調する漫画、変身ヒーローものが全盛。そして、戦争や全共闘といった、社会と共同体と自分が

つながる経験がない。六〇年代以降生まれは、共同体に頼らなくても個として生きることが出来る豊かな社会を生きてきた。共同体の衰退と個の台頭。相対する二つの価値観を皮膚感覚として知っていないながら、どちらにも、身を預けられない不安定さがある。大阪の校内児童殺傷事件をはじめ、春奈ちゃん殺害事件、和歌山の毒物カレー事件など、ここ数年の間に注目を集めた事件は、被告、容疑者の年齢が二十代後半であった。子供の時の体験として、ある全体性をもつていたが、それが失われてしまい、全体性を回復しようとする人もいれば、そうでない人もいる。私達青年僧は、まさに今、全体性と個性という二律背反を果敢に乗り越えて、共同体青年会としてのアイデンティティを再構築し、社会のニーズとならねばならない。

編 集 室 敬 白

「光陰矢の如し」—Time flies like an arrow.—、「時は金なり」—Time is money.—と申しますが、今回我々新米編集部にとりましては、「光陰弾丸の如く」—Time flies like a bullet—過ぎさつていきました。編集作業を進めるうちに、「何故一日は二十四時間なのか？」と今まで多くの人が一度は考えたこの疑問が編集室でもにわかに湧き起こり、編集部としては「ひとまず我々も「宇宙船地球号」の一乗組員である」との結論に到達して、納得した次第です。正木先生の「環境問題のスピリチュアルな視座」については今後、シリーズとして連載予定ですのでどうぞお楽しみに。次号からは誌面のリニューアルを図り、より一層充実したものにしていく予定です。ご感想、ご要望等ございましたらお寄せ下さい。

発行所

全国曹洞宗青年会
〒105-1854 4
東京都港区芝2-15-2

発行責任者 池上 幸秀
編集責任者 河村 康秀

本誌編集部へお問い合わせ先
〒063-1003 7
北海道札幌市西区野7条9丁目7-1
養福寺内
☎(011)661-0611

郵便振替
00101011130539
全曹青ホームページ
http://www.sousei.jp
印刷所 平印刷
定価百円